

## Ⅱ 通行量調査

### 1 調査の趣旨

#### (1) 本調査の趣旨

本調査は、市内中心部の主要地点における歩行者や二輪車、および自動車の通行量を把握し、過去の調査結果と比較して通行の変化や動向を明らかにすることを目的とする。

なお、通行量調査は、昭和 56 年から 3 年おきに今回まで、継続的に実施している（平成 20 年からは毎年実施）。

#### (2) 調査地点

今回の調査では、調査地点を中心市街地の主な通りに 16 ヶ所設定し、東西および南北方向の通行量を把握した。前回の商店街変動調査における調査地点と同じである。調査地点は下表および次ページの地図に示す。

表1-1 調査地点

本調査の調査地点	前回調査地点番号等
①笑笑付近（駅前通り）	同左
②まちなか夢工房付近（パセオ通り）	〃
③チェンバおおまち付近（レンガ通り）	〃
④小島パン店付近（県庁前通り）	〃
⑤コロール付近（並木通り）	〃
⑥北日本銀行付近（パセオ通り）	〃
⑦リパークパーキング付近（国道13号）	〃
⑧東北電力付近（吾妻通り）	〃
⑨寝具の板垣前（文化通り）	〃
⑩万世町パーキング付近（中央通り）	〃
⑪福島駅東西自由通路	〃
⑫街なか広場付近（吾妻通り）	〃
⑬ザ・セレクトン福島付近（福島駅西口）	〃
⑭リッチホテル付近（市道栄町・曾根田町線）	〃
⑮こむこむ付近	〃
⑯曾根田ショッピングセンター付近	〃

#### (3) 調査期日および時間帯

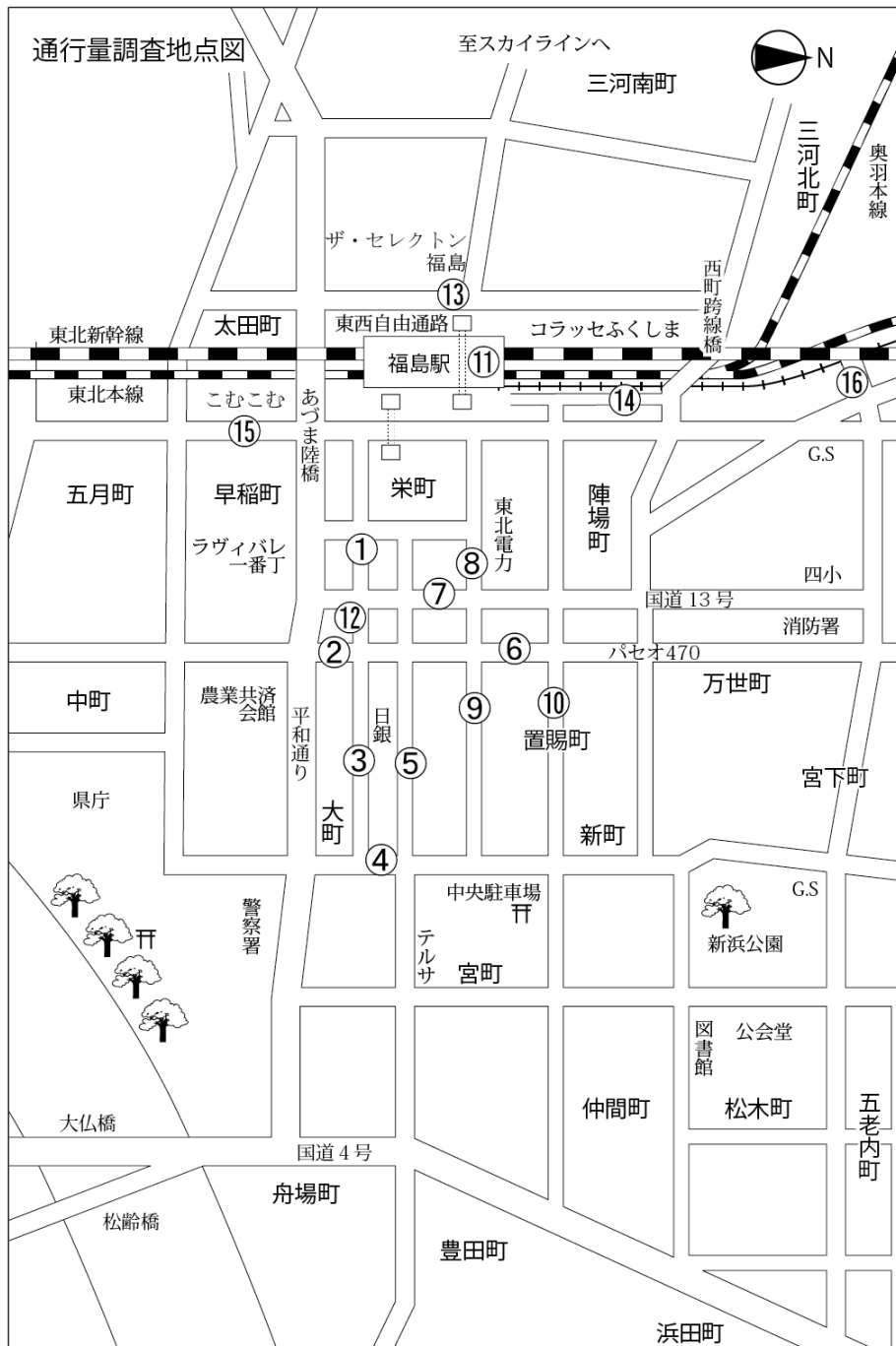
- ・期 日：令和 3 年 7 月 9 日（金）、7 月 11 日（日）
- ・時間帯：午前 8 時から午後 7 時までの 11 時間

なお、前回の平成 30 年調査における期日は、7 月 6 日（金）および 7 月 8 日（日）であり、調査時間帯は同じく午前 8 時から午後 7 時までであった。

#### (4) 調査方法

調査方法は、前回調査までと同様、各調査地点に2～4名の調査員を配置し、平日と休日の両日における一日あたりの歩行者、二輪車（自転車、バイク）および自動車（乗用車、バス、トラック）の通行量を計測した。通行量は、調査員を各調査地点に配置し、午前8時から午後7時まで11時間継続して計測し、1時間ごとに集計した。また歩行者については、性別並びに年代別（青年、成人、高齢者）に計測し、属性分析を行った。

図1-1 通行量調査地点



#### (5) 利用上の注意

記載した各項目の割合は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

## 2 人の通行量の変化と動向

### (1) 曜日別特徴

各調査地点における曜日別（平日は7月9日〔金〕、休日が11日〔日〕以下同じ）人の通行量（歩行者＋二輪車、以下同じ）は図2-1-①に、また方向別通行量は図2-1-②及び図2-1-③に示すとおりである（詳細な集計データは巻末の「V資料等」を参照）。

平日に人の通行量が最も多かった調査地点は、「福島駅東西自由通路」（7,044人）で、以下「笑笑付近」（5,726人）、「リッチホテル付近」（3,921人）、「街なか広場付近」（3,856人）の順に続く。休日は「福島駅東西自由通路」（7,734人）が最も多く、以下「リッチホテル付近」（4,958人）、「笑笑付近」（4,472人）、「街なか広場付近」（2,013人）の順に続く。

平日より休日の通行量が多い調査地点は、「リッチホテル付近」、「福島駅東西自由通路」の2地点である。これらの調査地点における平日通行量に対する休日通行量の指数（休日通行量／平日通行量）は、それぞれ1.264、1.098である。他の14調査地点は、平日の通行量が休日を上回る。指数が高い順に記すと、「寝具の板垣前」（0.950）、「ザ・セレクトン福島付近」（0.941）、「曾根田ショッピングセンター付近」（0.841）、「笑笑付近」（0.781）、「北日本銀行付近」（0.773）、「リパークパーキング付近」（0.753）、「東北電力付近」（0.690）、「こむこむ付近」（0.669）、「コロール付近」（0.649）、「万世パーキング付近」（0.591）、「まちなか夢工房付近」（0.546）、「街なか広場付近」（0.522）、「小島パン店付近」（0.431）、「チェンバおおまち付近」（0.235）となる。

なお、前回調査と比べると指数が低い調査地点が多い。コロナ禍における新生活様式の影響もあるものと推量される。

図2-1-① 地点別曜日別歩行者および二輪車利用通行量

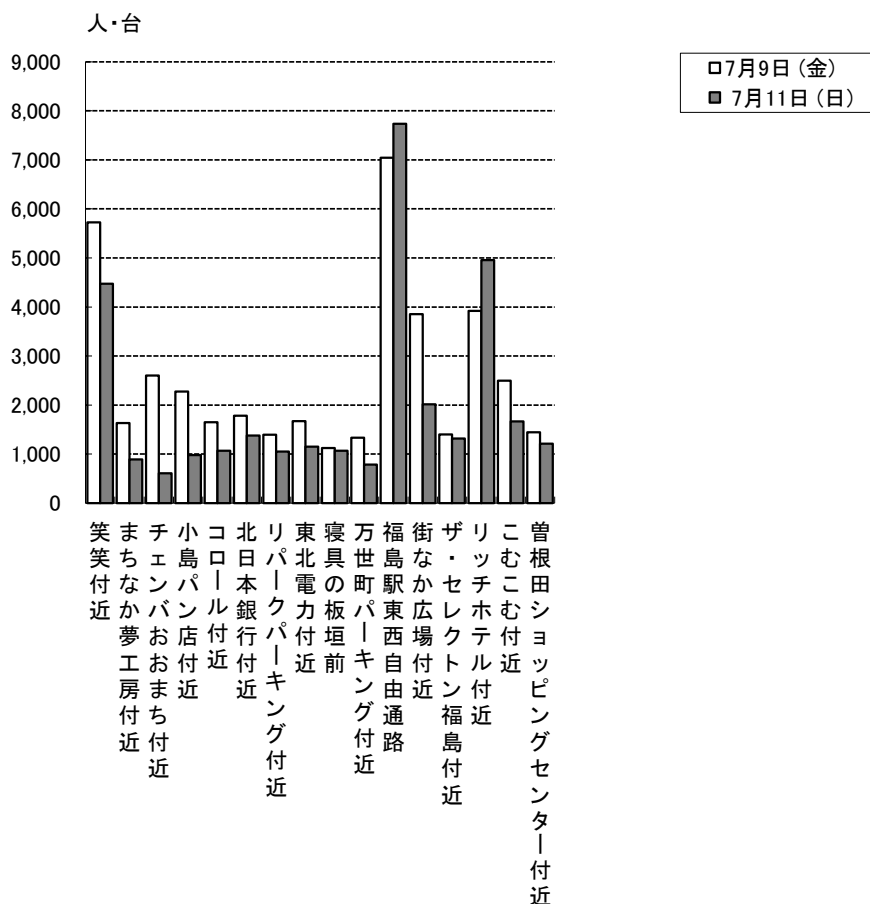


図 2-1-② 調査地点別歩行者および二輪車利用通行量(金曜日)



図 2-1-③ 調査地点別歩行者および二輪車利用通行量(日曜日)

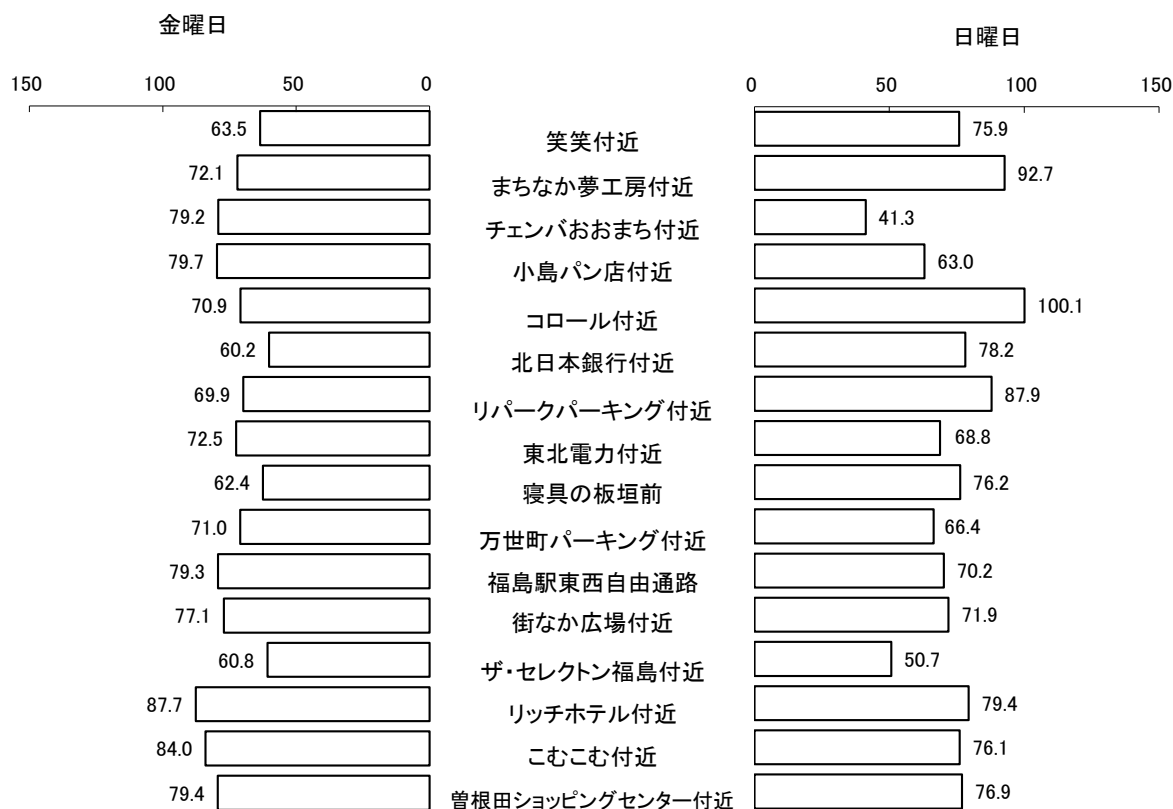


## (2) 前回（平成 30 年）調査結果との比較

前回調査における「歩行者＋二輪車利用」の通行量を 100 とし、今回の調査結果を指数化して比較したものが図 2-2 である。

前回調査通行量を上回った調査地点は、平日では該当がなく、16 調査地点全ての指数が 60.2～87.7 で前回調査を下回った。休日では「コロール付近」（100.1）が前回調査とほぼ同様であったが、他の 15 調査地点では 41.3～92.7 で前回調査を下回り、コロナ禍における新生活様式の影響もあり、平日や休日を問わず歩行者および二輪車利用の通行量が減少したものと推量される。

図 2-2 歩行者および二輪車利用の通行量比較  
（平成 30 年の通行量を 100 とした比較）



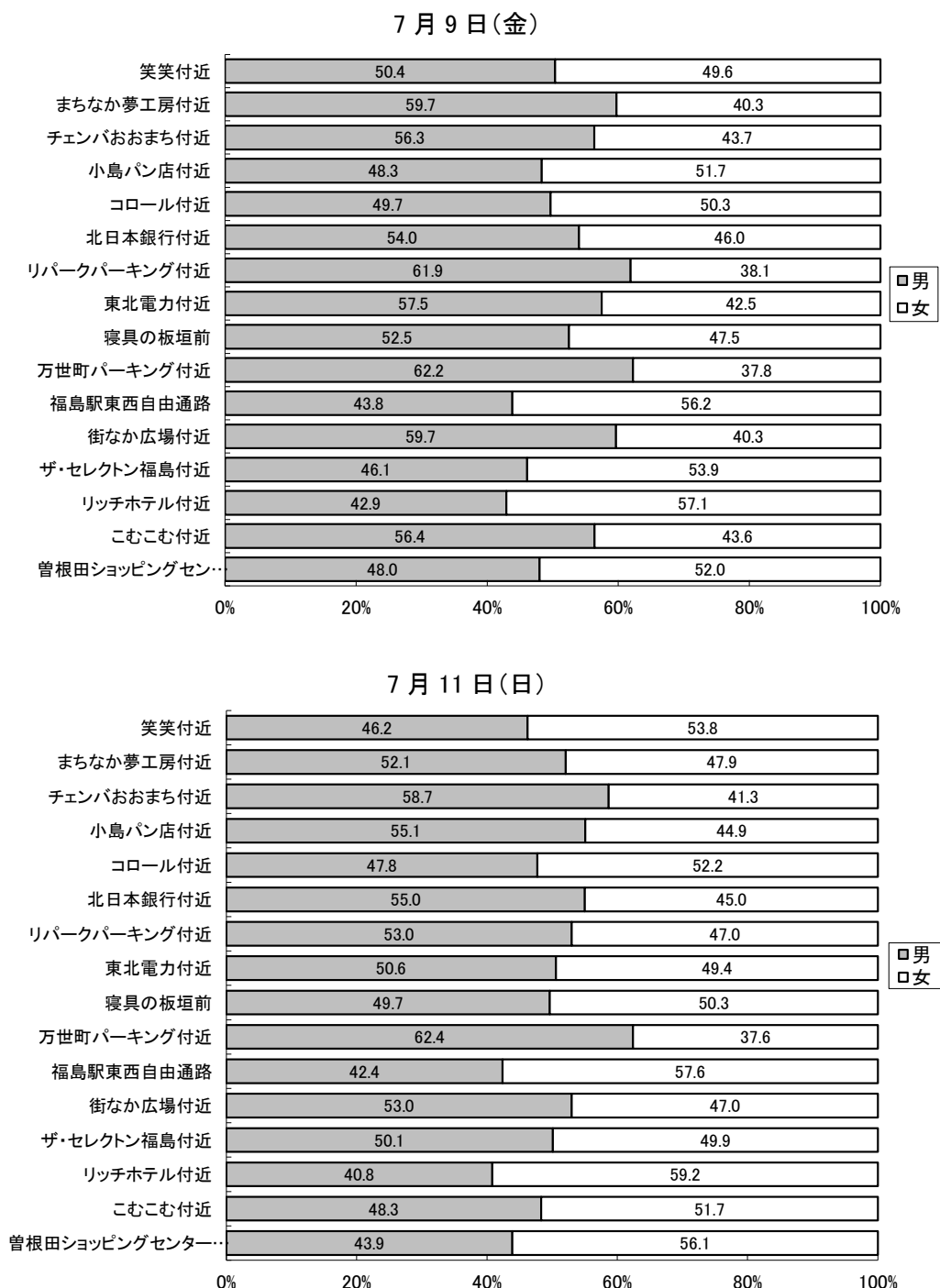
### (3) 歩行者および二輪車利用通行量の性別特徴

歩行者および二輪車利用の通行量を性別比で集計し、グラフ化したものが図2-3-①である。

平日に男性が占める割合が高い調査地点は10ヶ所である。上位の3調査地点は順に、「万世町パーキング付近」(62.2%)、「リパークパーキング付近」(61.9%)、「まちなか夢工房付近」(59.7%)である。女性が占める割合が高い調査地点は6ヶ所である。上位の3調査地点は順に、「リッチホテル付近」(57.1%)、「福島駅東西自由通路」(56.2%)「ザ・セレクトン福島付近」(53.9%)である。

休日に男性が占める割合が高い調査地点は9ヶ所である。上位の3調査地点は順に、「万世町パーキング付近」(62.4%)、「チェンバおおまち付近」(58.7%)、「小島パン店付近」(55.1%)である。女性が占める割合が高い調査地点は7ヶ所である。上位の3調査地点は順に、「リッチホテル付近」(59.2%)、「福島駅東西自由通路」(57.6%)、「曾根田ショッピングセンター付近」(56.1%)である。

図2-3-① 調査地点別性別比率(歩行者および二輪車利用)



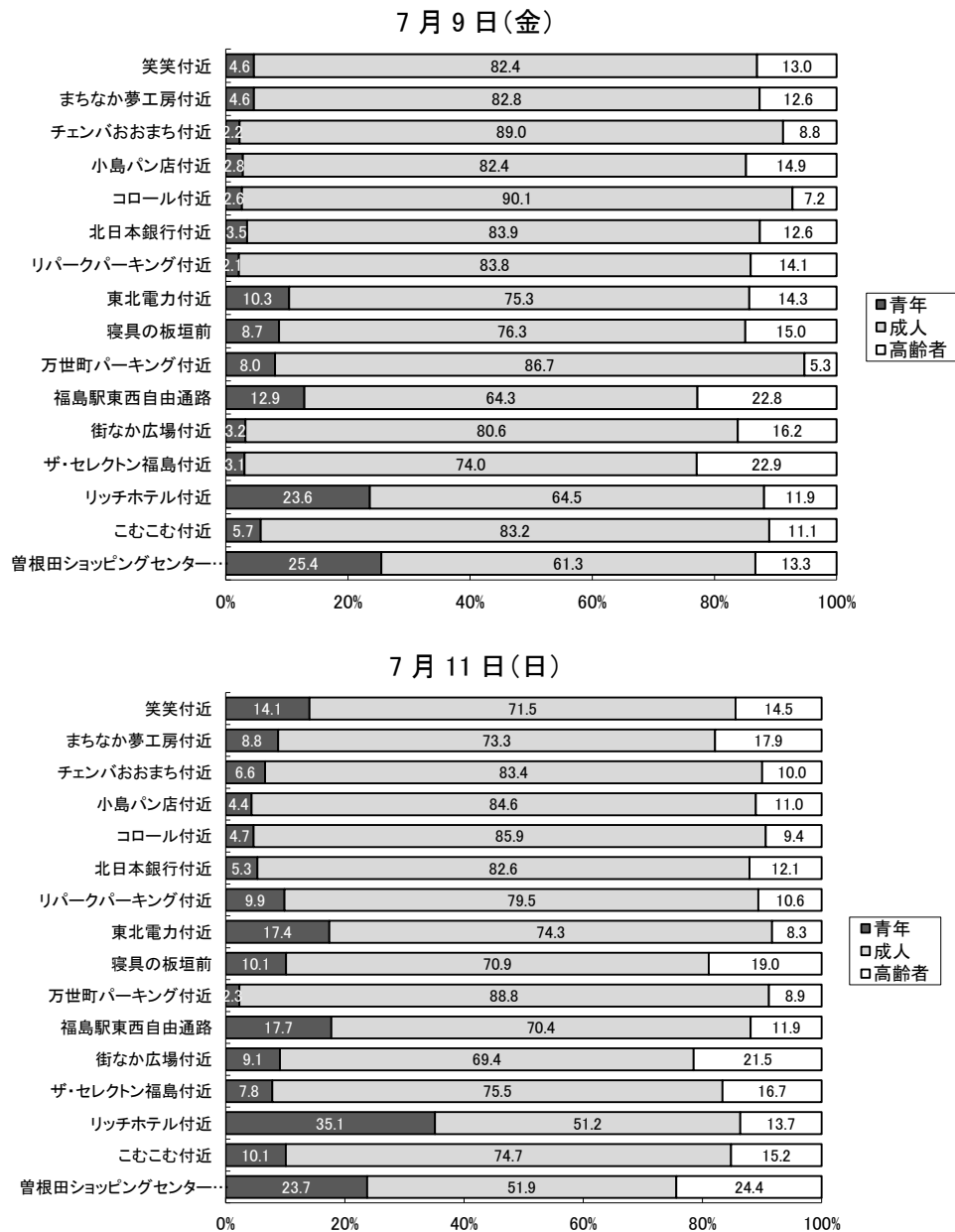
#### (4) 歩行者通行量の年代別特徴

歩行者通行量を年代別（青年・成人・高齢者）に集計し、グラフ化したものが図2-3-②である。

平日の歩行者通行量は、青年が2.1～25.4%で、上位の3調査地点は順に、「曾根田ショッピングセンター付近」（25.4%）、「リッチホテル付近」（23.6%）、「福島駅東西自由通路」（12.9%）である。成人は全ての調査地点で6割以上を占め、上位の3調査地点は順に、「コロール付近」（90.1%）、「チェンバおおまち付近」（89.0%）、「万世町パーキング付近」（86.7%）である。高齢者は5.3～22.9%で、上位の3調査地点は順に、「ザ・セレクトン福島付近」（22.9%）及び「福島駅東西自由通路」（22.8%）、「街なか広場付近」（16.2%）である。

休日の歩行者通行量は、青年が2.3～35.1%で、上位の3調査地点は順に、「リッチホテル付近」（35.1%）、「曾根田ショッピングセンター付近」（23.7%）、「福島駅東西自由通路」（17.7%）である。成人は全ての調査地点で5割以上を占め、上位の3調査地点は順に、「万世町パーキング付近」（88.8%）、「コロール付近」（85.9%）、「小島パン店付近」（84.6%）である。高齢者は歩行者通行量の8.3～24.4%を占め、上位の3調査地点は順に、「曾根田ショッピングセンター付近」（24.4%）、「街なか広場付近」（21.5%）、「寝具の板垣前」（19.0%）である。

図2-3-② 調査地点別年代別歩行者の通行量



### 3 車の通行量の変化と動向

#### (1) 曜日別通行量

各調査地点における車の通行量を集計し、グラフ化したものが図3-1-①である。また方向別通行量は図3-1-②および図3-1-③に示した。(詳細な集計データは巻末「V資料等」参照)。

車の通行量が平日に最も多い調査地点は、「リパークパーキング付近」(11,644台)で、以下「小島パン店付近」(7,728台)、「こむこむ付近」(7,646台)、「ザ・セレクトン福島付近」(6,075台)などが続く。

休日に最も多い調査地点は、「リパークパーキング付近」(9,008台)で、以下「こむこむ付近」(6,212台)、「ザ・セレクトン福島付近」(5,555台)などが続く。

平日に比べて休日の車の通行量が多い調査地点は、「曾根田ショッピングセンター付近」(平日:3,990台、休日:4,529台)である。前回調査では2調査地点であったが、今回調査では1調査地点のみである。

平日と休日の通行量の差が大きい調査地点は、主なものとして「小島パン店付近」(差が3,501台)、「リパークパーキング付近」(差が2,636台)、「こむこむ付近」(差が1,434台)、「コロール付近」(差が1,269台)、「チェンバおおまち付近」(差が1,098台)などである。

図3-1-① 地点別曜日別車の通行量

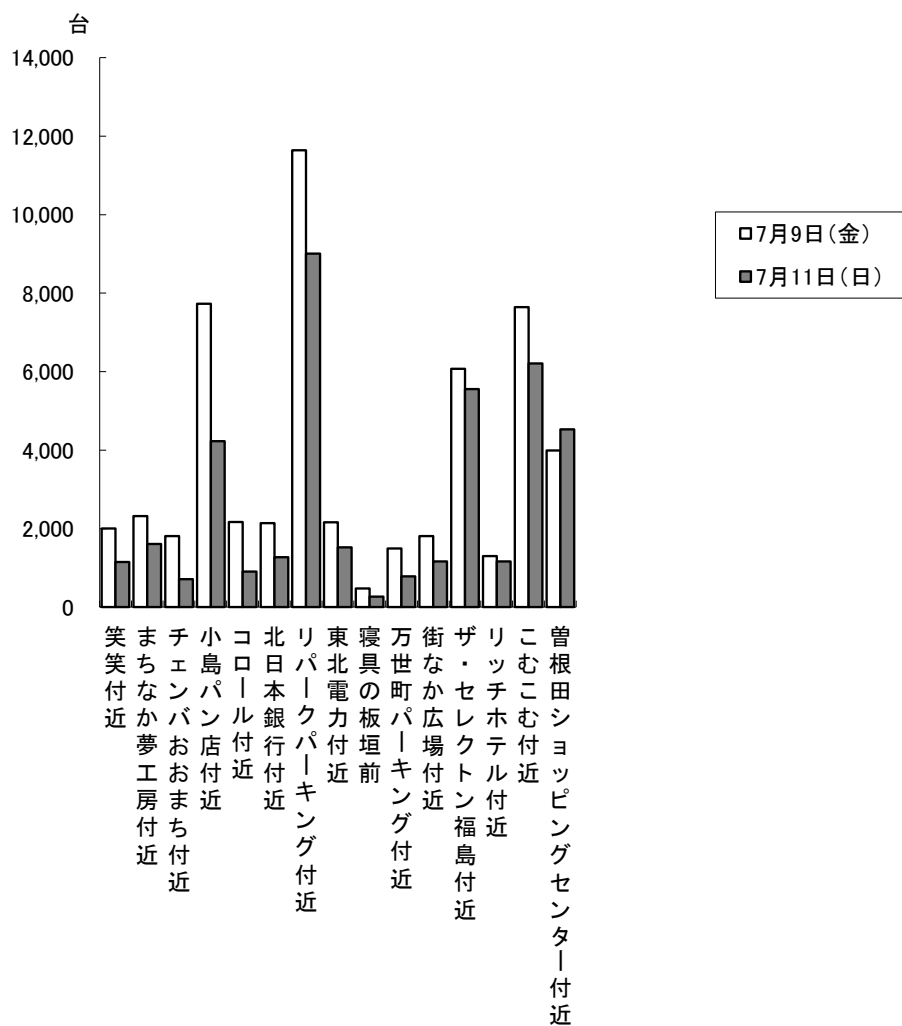
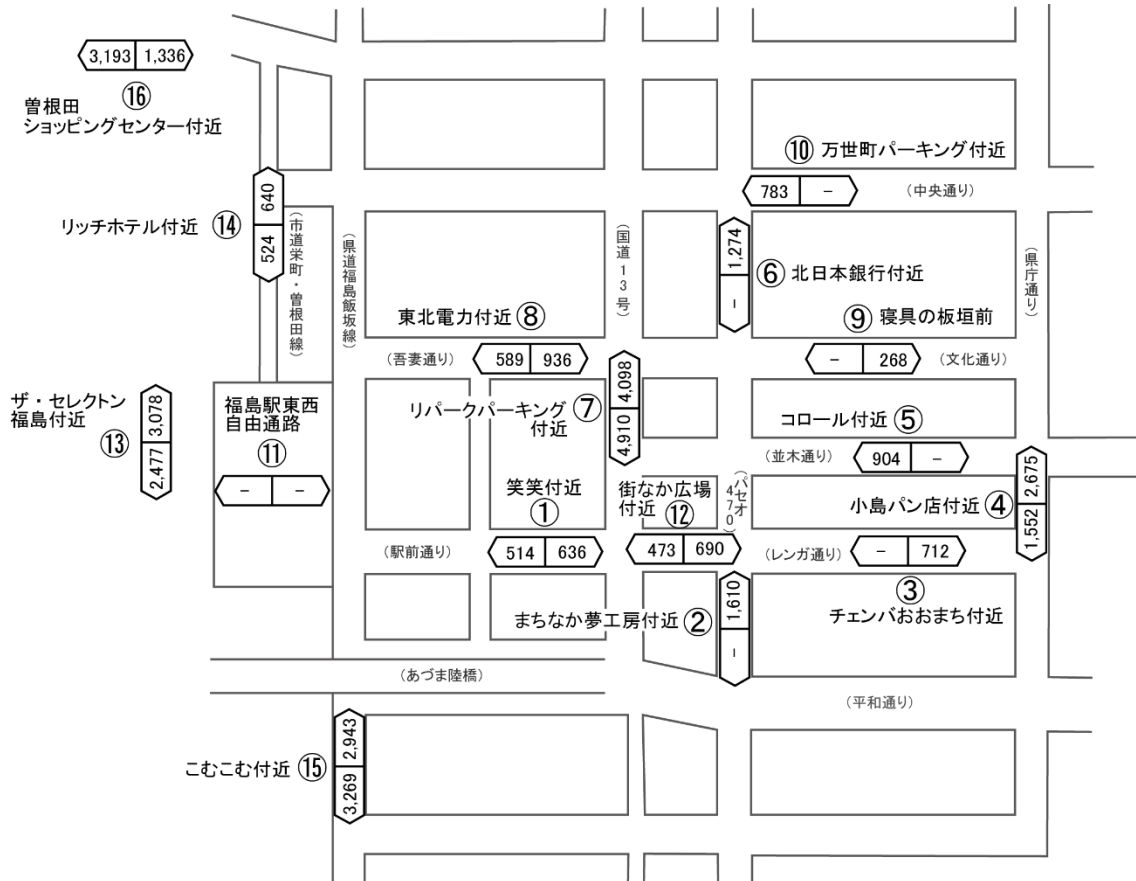




図 3-1-② 調査地点別車の通行量(金曜日)



図 3-1-③ 調査地点別車の通行量(日曜日)



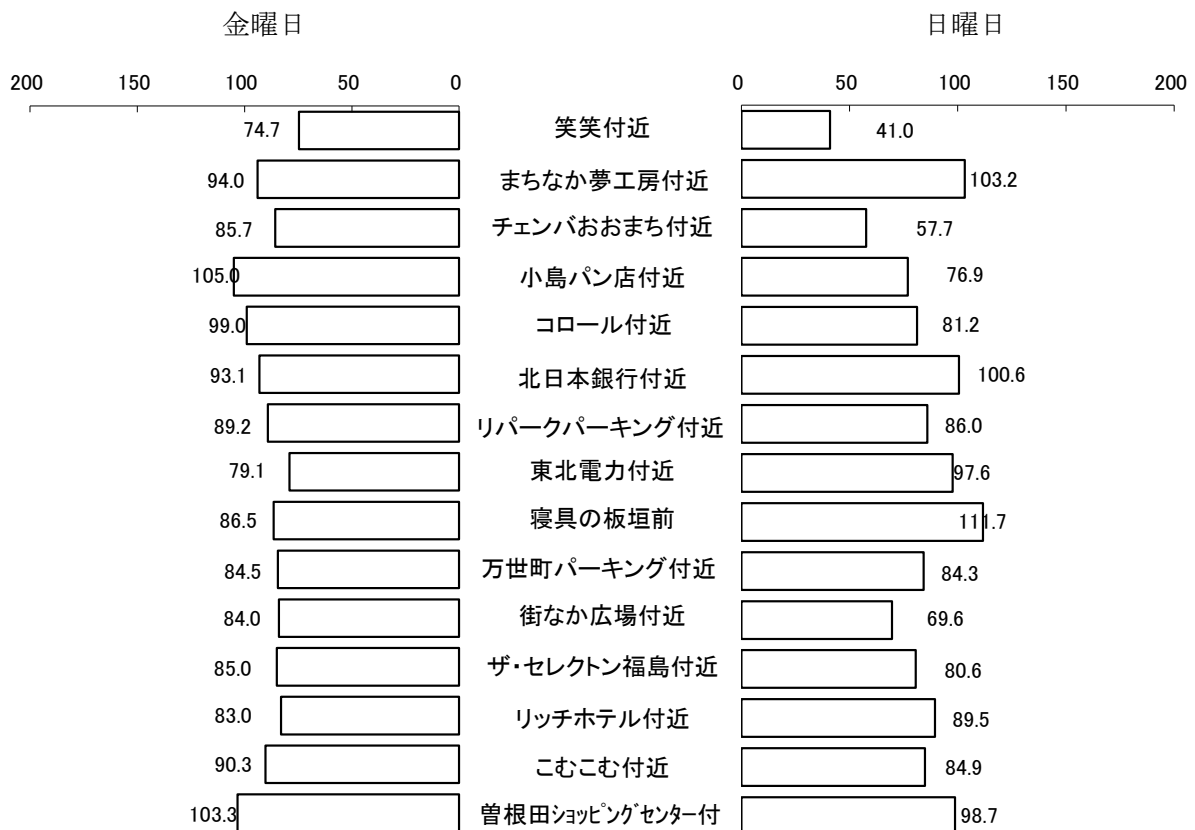
## (2) 前回調査結果との比較

今回調査と平成30年調査結果を指数化し(平成30年調査結果を100)、比較したものが図3-2である。

今回調査における平日の通行量指数は、「小島パン店付近」(105.0)及び「曽根田ショッピングセンター付近」(103.3)の2調査地点は100を上回った。他の14調査地点は100を下回り(74.7~99.0)、「リッチホテル付近」(99.0)、「まちなか夢工房付近」(94.0)、「北日本銀行付近」(93.1)、「こむこむ付近」(90.3)などは比較的指数が高く、「笑笑付近」(74.7)、「東北電力付近」(79.1)などは指数が低い。

休日に指数が100を超えた調査地点は、「寝具の板垣前」(111.7)、「まちなか夢工房付近」(103.2)、「北日本銀行付近」(100.6)の3調査地点である。他の13調査地点は100を下回り(41.0~98.7)、「曽根田ショッピングセンター付近」(98.7)、「東北電力付近」(97.6)などは比較的指数が高く、「笑笑付近」(41.0)、「チェンバおおまち付近」(57.7)などは指数が低い。

図3-2 車の通行量の比較  
(平成30年の通行量を100とした比較)



## 4 各調査地点の通行量分析

### (1) 笑笑付近

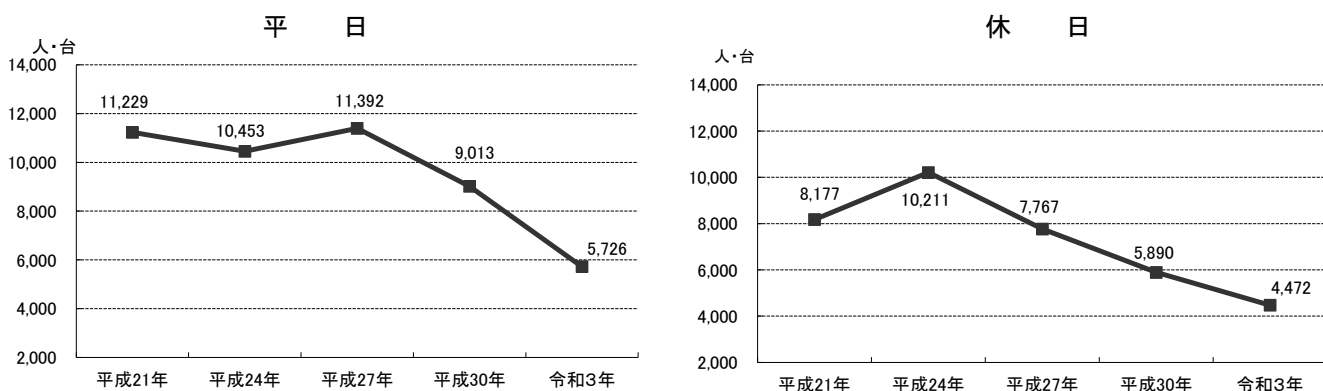
#### ① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-1-①に示す。

平日は、平成21年・平成24年・平成27年調査時は、11,229～11,392人・台でほぼ横ばいで推移していたが、今回調査では5,726人・台（前回調査比63.5%）と大きく減少した。

休日は、平成21年から平成24年に10,211人・台まで増加したが、平成27年調査以降は減少が続き、今回調査では4,472人・台（前回調査比75.9%）まで減少した。

図4-1-① 通行量の経年変化



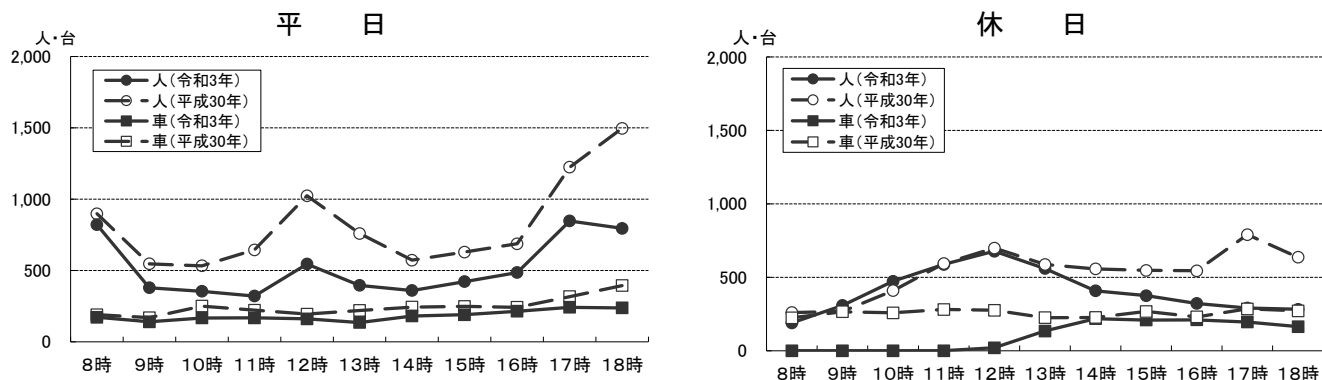
#### ② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-1-②に示す。

平日の人の通行量は、全時間帯で減少した（前回調査比49.8～91.4%）。時間的変動は8時台と12時台にピークがある点は前回調査と同様であるが、夕方は18時台から17時台にピークが移った。休日は9時台及び10時台を除き減少した（前回調査比36.8～99.0%）。時間的変動は12時台にピークがあるが、夕方のピークはない。

車の通行量は、平日で前回調査を下回り（前回調査比74.7%）、全時間帯でも減少した（前回調査比60.4～90.5%）。顕著な時間的変動は見られない。休日の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比40.1%）、全時間帯で減少したが（前回調査比0.0～96.5%）、特に8時台から11時台は通行量がゼロである。時間的変動は11時台から14時台にかけての増加以外には大きな動きは見られない。

図4-1-② 時間帯別通行量

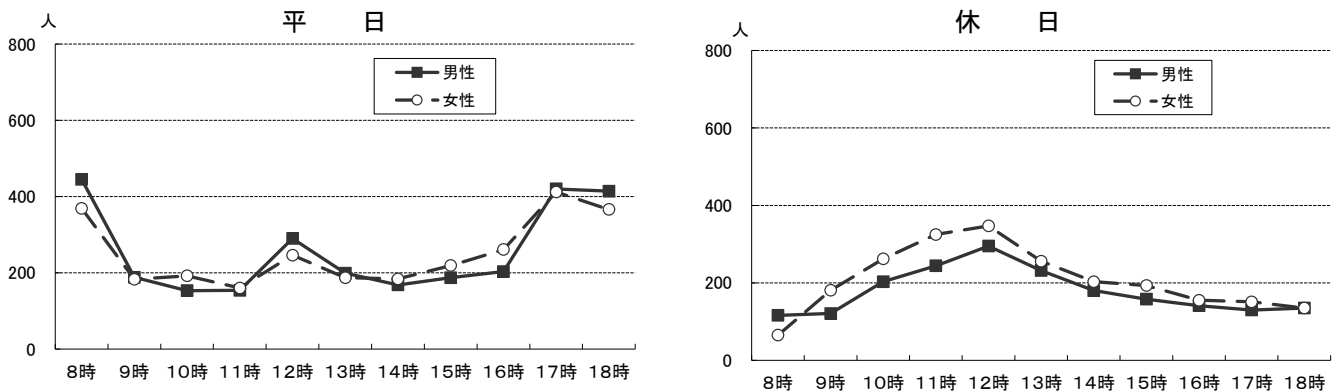


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-1-③に示す。

平日の通行量は、男性（2,821人）と女性（2,779人）はほぼ同数であり、8～9時台及び12～13時台、17～18時台の時間帯で男性が上回る、他の時間帯では女性が上回る。男女ともにピークは8時台及び12時台、17～18時台にある。休日の通行量は、女性（2,273人）が多く男性（1,955人）の1.16倍あり、8時台以外の時間帯で女性が上回る。ピークは男女ともに12時台にある。

図4-1-③ 男女別通行量

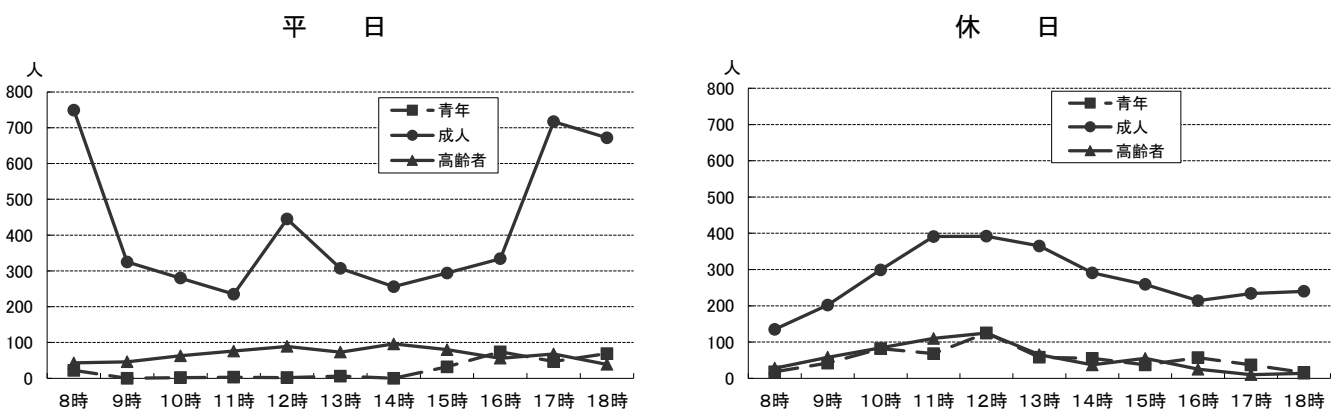


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-1-④に示す。

平日の通行量は、成人が4,614人と多く、青年（257人）の17.95倍、高齢者（729人）の6.33倍ある。ピークは8時台と12時台、17時台にあり時間的変動が大きい。休日の通行量も成人が3,022人と多く、青年（595人）の5.08倍、高齢者（611人）の4.95倍あり、11時から12時台がピークであり時間的変動が大きい。休日の青年の通行量は平日と比べると多く（平日比2.32）、ピークは平日が16時台に休日は12時台にあり、時間的変動は小さい。高齢者の通行量は平日が休日よりも多く（休日比1.19）、平日のピークは14時台に、休日は12時台にあり、時間的変動は比較的小さい。

図4-1-④ 年代別通行量



## (2) まちなか夢工房付近

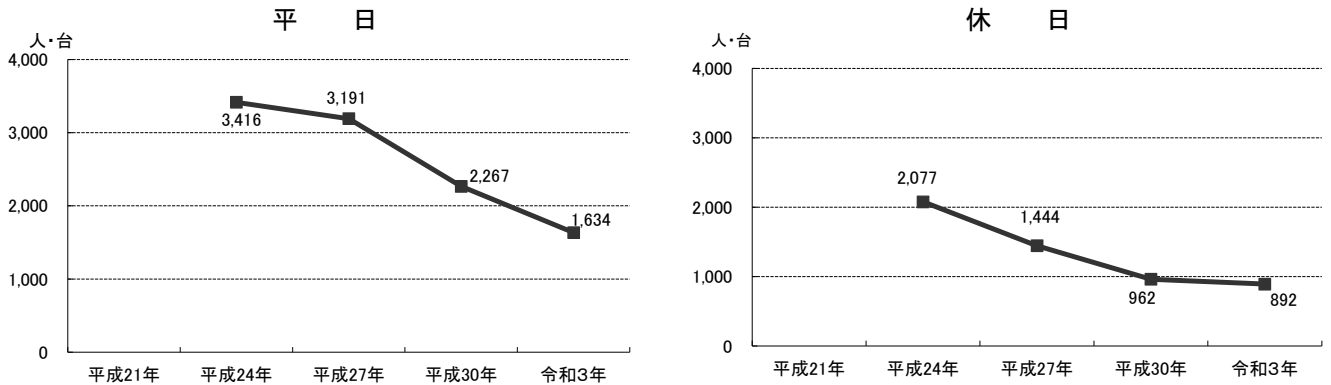
### ① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図 4-2-①に示す。

平日は平成 24 年から減少傾向にあり、今回調査では 1,634 人・台に減少した（前回調査比 72.1%）。

休日も同様に平成 24 年から減少傾向にあり、今回調査では 892 人・台に減少したが（前回調査比 92.7%）、前回調査に比べると減少幅は小さい。

図 4-2-① 通行量の経年変化



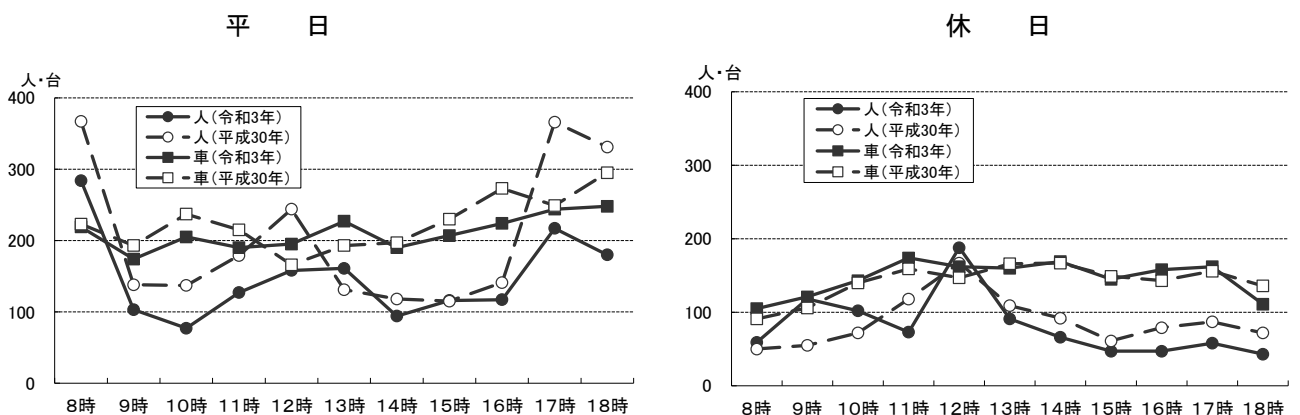
### ② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図 4-2-②に示す。

平日の人の通行量は、13 時及び 15 時台を除く時間帯で減少した（前回調査比 54.4~83.0%）。時間的変動は前回調査と類似しており、8 時台と 17 時台に大きなピークがある。休日は、8 時~10 時台及び 12 時台を除く時間帯で減少した（前回調査比 59.5~83.5%）。時間的変動は前回調査と同様なパターンを示し、12 時台にピークがある。

平日の車の通行量は、前回調査よりも下回り（前回調査比 94.0%）、12 時~13 時台を除く時間帯で減少した（前回調査比 82.1~98.2%）。時間的変動は前回とほぼ類似しており、8 時台及び 13 時台、17~18 時台にピークがある。休日の通行量は前回調査を上回り（前回調査比 103.2%）、13 時台及び 15 時台、18 時台を除く時間帯で増加した（前回調査比 101.2~115.4%）。時間的変動は前回調査と類似しており、11 時台及び 14 時台、17 時台にピークがある。

図 4-2-② 時間帯別通行量

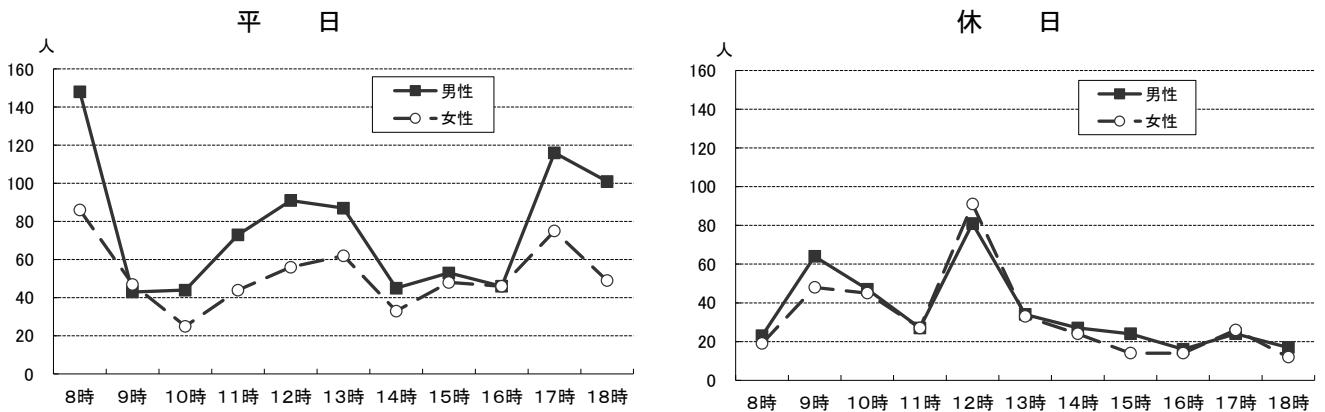


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-2-③に示す。

平日の通行量は、男性（847人）が多く女性（571人）の1.48倍あり、9時台を除く時間帯で男性が上回る。男女ともに時間的変動が大きいのは、男性が8時台と12時台、17時台にあり、女性は8時台と13時台、17時台にある。休日は男性（384人）と女性（353人）の通行量がほぼ同じで1.09倍と差が小さく、12時台と17時台で男性が女性を下回る。時間的変動は男女ともに平日と比べると小さく、男女ともに9時台及び12時台にピークがある。

図 4-2-③ 男女別通行量

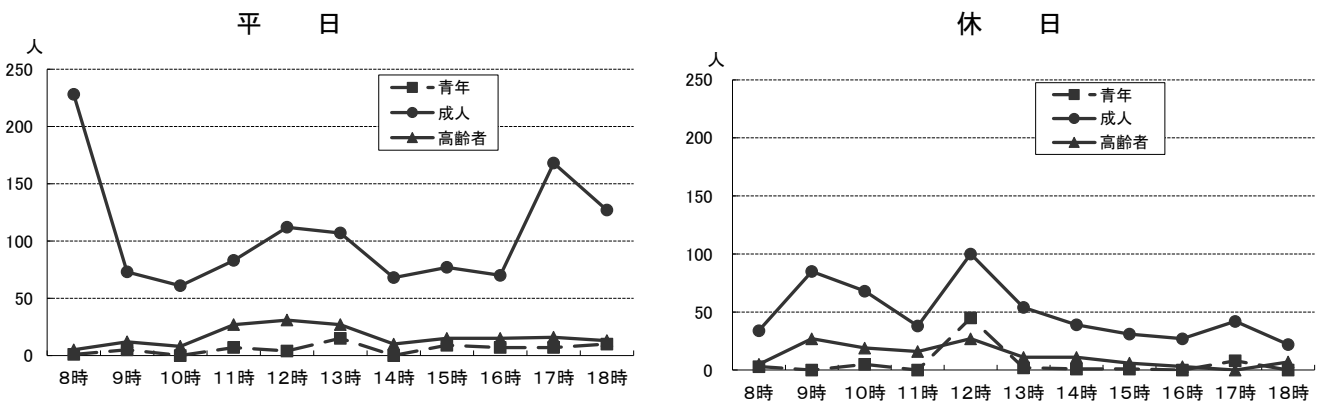


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-2-④に示す。

平日の通行量は、成人（1,174人）が多く、青年（65人）の18.06倍、高齢者（179人）の6.56倍あり、時間的変動が大きく、ピークは8時台と17時台にある。休日の通行量も成人（540人）が多く、青年（65人）の8.31倍、高齢者（132人）の4.09倍あり、時間的変動は平日と比べると小さく、ピークは9時台及び12時台にある。青年の通行量は平日及び休日ともに少なく、時間的変動が小幅であり、休日の12時台が多い。高齢者の通行量も平日及び休日ともに少なく、時間的変動が小幅で平坦であるが、平日と休日ともにピークは12時台にある。

図 4-2-④ 年代別通行量



### (3) チェンバおおまち付近

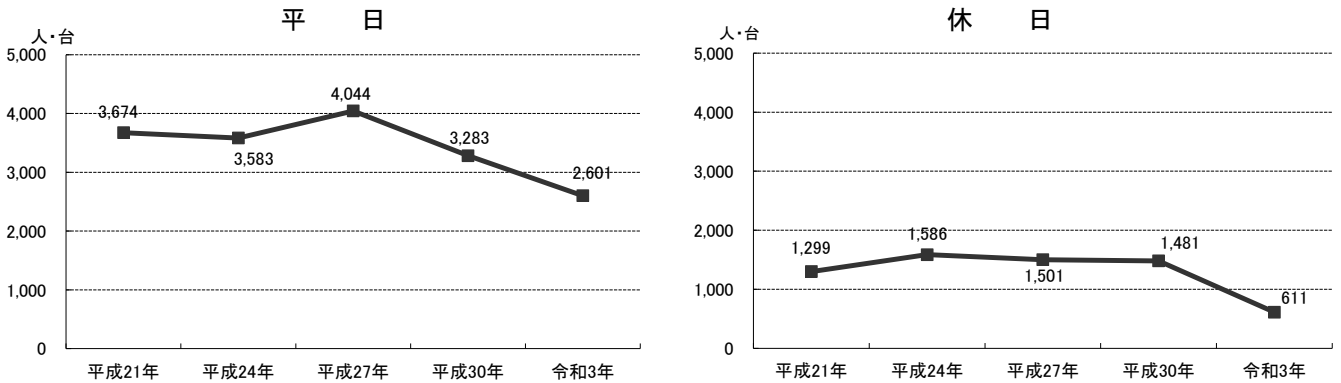
#### ① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-3-①に示す。

平日は、平成27年から減少に転じ、今回調査では2,601人・台（前回調査比79.2%）である。

休日は、平成24年から平成30年にかけて横ばいであったが、今回調査では611人・台（前回調査比41.3%）に大きく減少した。

図4-3-① 通行量の経年変化



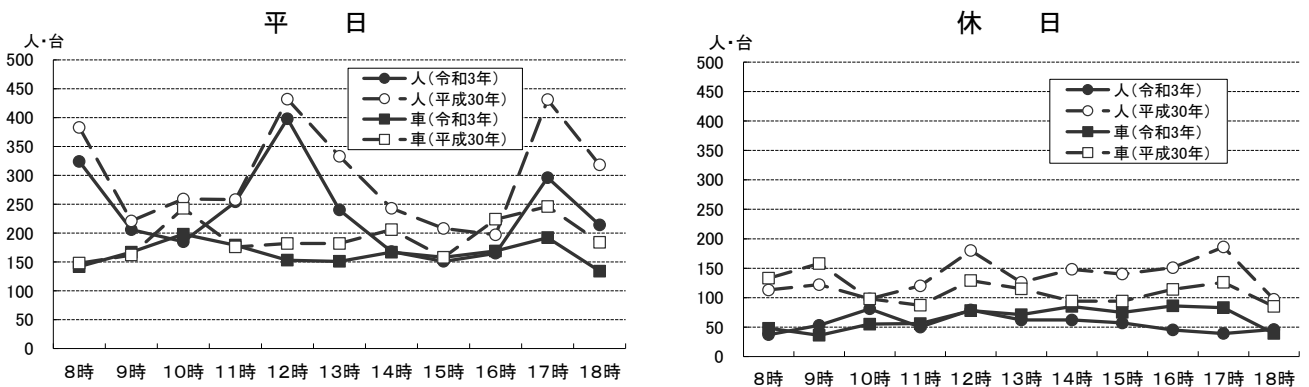
#### ② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-3-②に示す。

平日の人の通行量は、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比67.3~98.4%）。時間的変動は前回調査と同様であり、大きなピークが8時台と12時台、17時台にある。休日も全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比21.0~82.7%）。時間的変動は前回調査と同様に緩やかで、ピークが10時台と12時台にある。

車の通行量は、平日で前回調査を下回り（前回調査比85.7%）、9時台及び11時台、15時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比72.8~95.9%）。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが10時台と17時台にある。休日の通行量は前回調査を下回り（前回調査比57.7%）、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比22.8~90.4%）。時間的変動は前回調査とほぼ同様であり、小さなピークが12時台と14時台、16時台にある。

図4-3-② 時間帯別通行量

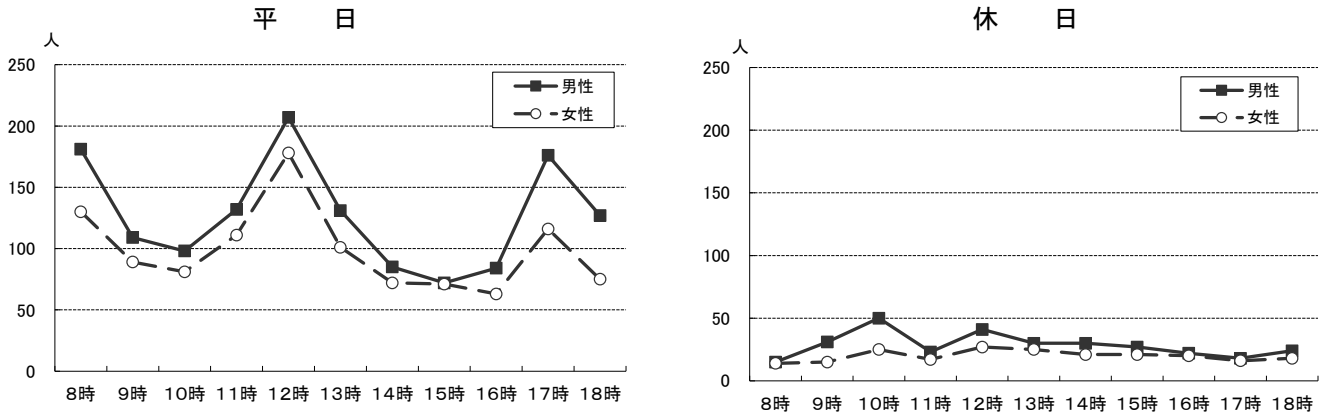


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-3-③に示す。

平日の通行量は、男性（1,402人）が多く女性（1,087人）の1.29倍あり、全時間帯で男性が上回る。男女ともに時間的変動が大きく、ピークが8時台と12時台、17時台にある。休日の通行量は、男性（311人）が女性（219人）の1.42倍あり、全時間帯で男性が上回る。時間的変動は男女ともに平日と比べると緩やかで、ピークが男性は10時台と12時台、女性は12時台にかけて通行量が多少増加する。

図4-3-③ 男女別通行量

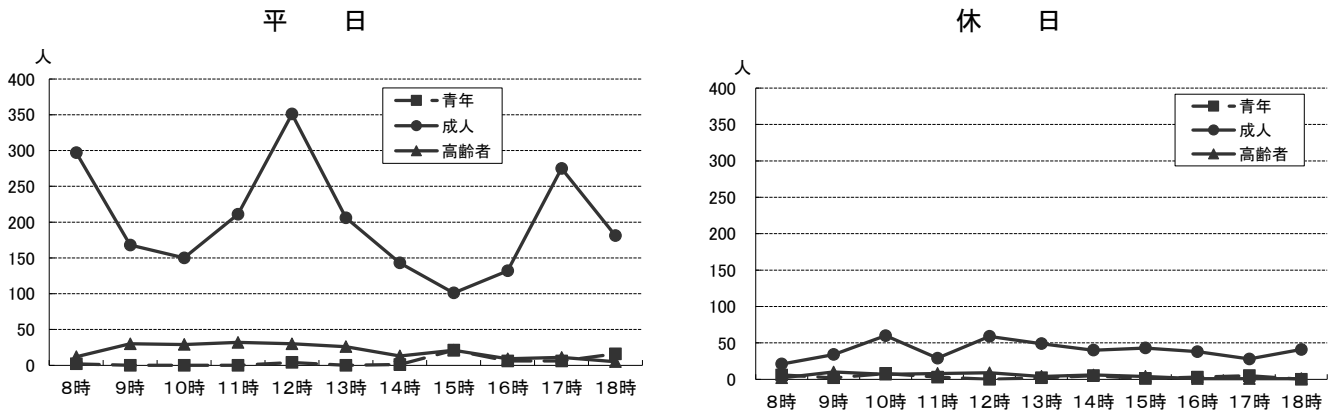


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-3-④に示す。

平日の通行量は、成人（2,215人）が多く、青年（56人）の39.55倍、また高齢者（218人）の10.16倍あり、時間的変動が大きく、大きなピークが8時台と12時台、17時台にある。休日の通行量も成人（442人）が多く、青年（35人）の12.63倍、高齢者（53人）の8.34倍あり、時間的変動は平日に比べると小さくピークは10時台と12時台にある。青年の通行量は平日及び休日ともに少なく時間的変動が緩やかであり、平日は小さなピークが15時台にあり、休日は小さなピークが10時台にある。高齢者の通行量は休日と比べると平日が多く、平日の時間的変動は小幅であり小さなピークが11時台にある。休日は時間的変動が極めて小幅で小さなピークが11時台にある。

図4-3-④ 年代別通行量





#### (4) 小島パン店付近

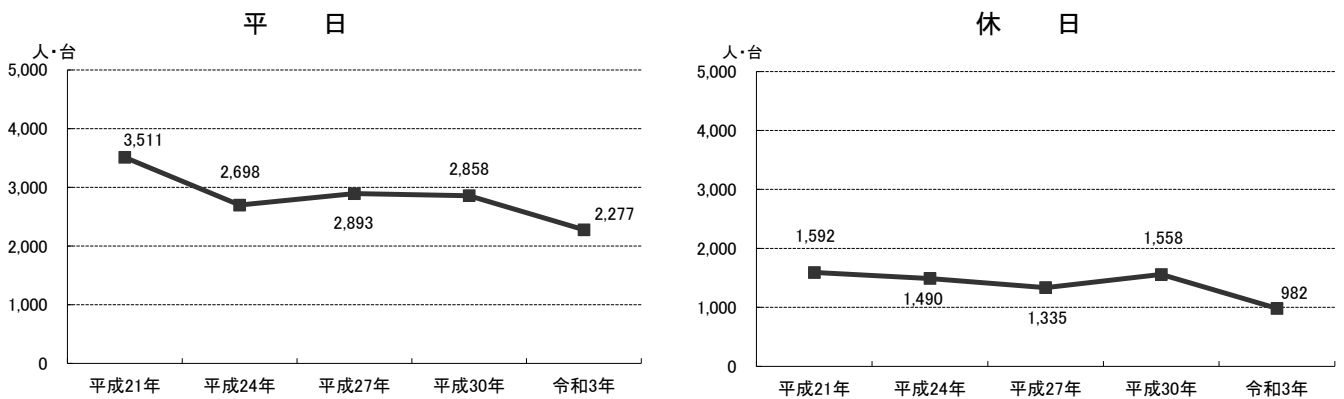
##### ① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-4-①に示す。

平日は平成21年から平成24年にかけて大幅な減少があり、その後平成30年まではほぼ横ばいで推移していたが、今回調査では2,277人・台（前回調査比79.7%）に減少した。

休日は平成21年から平成30年まではほぼ横ばいであったが、今回調査では982人・台（前回調査比63.0%）に減少した。

図4-4-① 通行量の経年変化



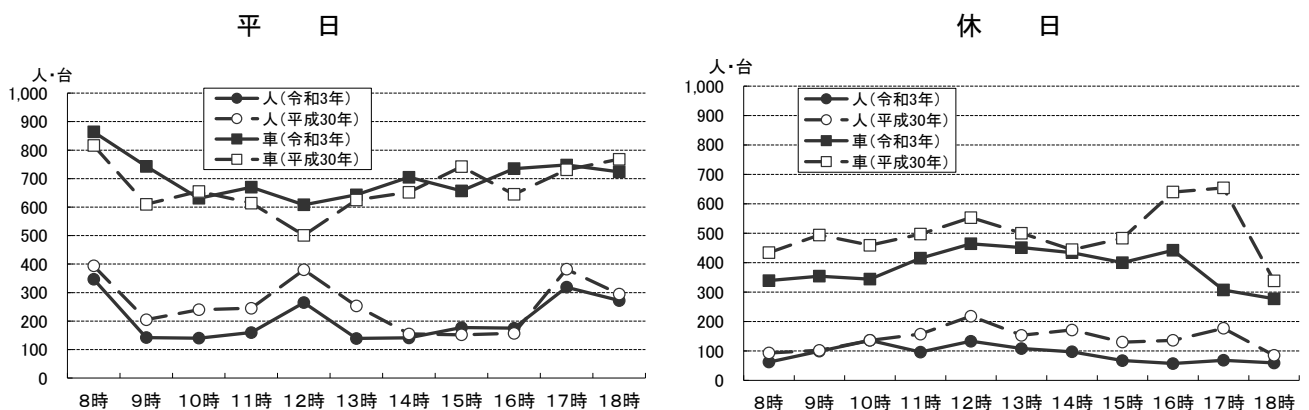
##### ② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-4-②に示す。

平日の人の通行量は、15～16時台を除く全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比54.9～92.2%）。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが8時台及び12時台、17時台にある。休日は、10時台を除く全時間帯で前回調査を下回った。特に16時台及び17時台は減少幅が大きい（前回調査比38.4～97.1%）。時間的変動は前回調査とほぼ同様で、ピークが12時台及び17時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を上回り（前回調査比105.0%）、10時台及び15時台、18時台を除く時間帯で前回調査を上回った。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが8時台と14時台、17時台にある。休日の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比76.9%）、全時間帯で前回調査を下回った。特に16～17時台の減少幅が大きい。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが12時台及び16時台にある。

図4-4-② 時間帯別通行量

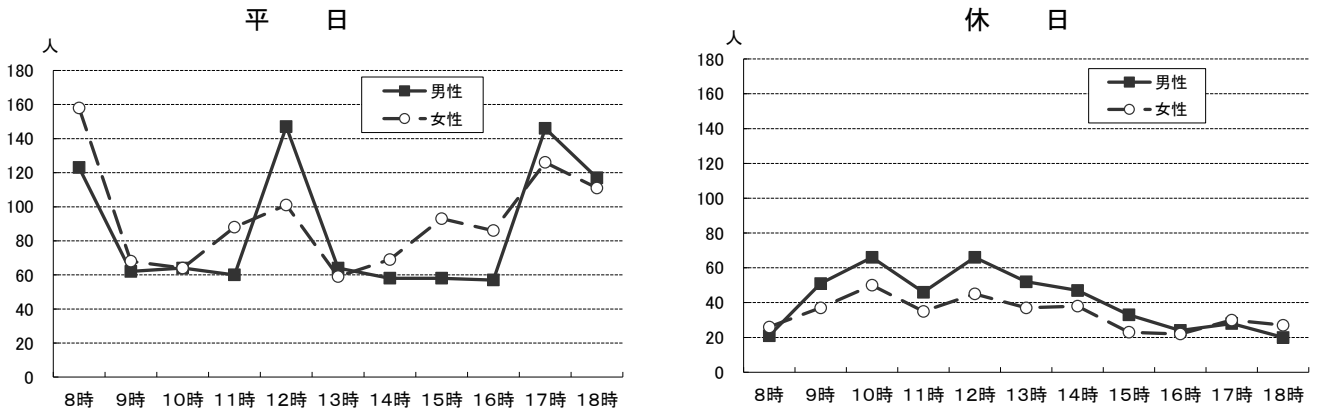


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-4-③に示す。

平日の通行量は、女性（1,023人）が多く男性（956人）を上回り（1.07倍）、10時台及び12～13時台、17～18時台で男性が上回る。男女ともに時間的変動が大きく、男女ともに大きなピークが8時台と12時台、17時台にある。休日の通行量は、男性（454人）が多く女性（370人）を上回る（1.23倍）が、8時台及び17～18時台で男性が女性を下回る。男女ともに時間的変動は平日と比べると小さく、ピークは男女ともに10時台及び12時台にある。

図 4-4-③ 男女別通行量

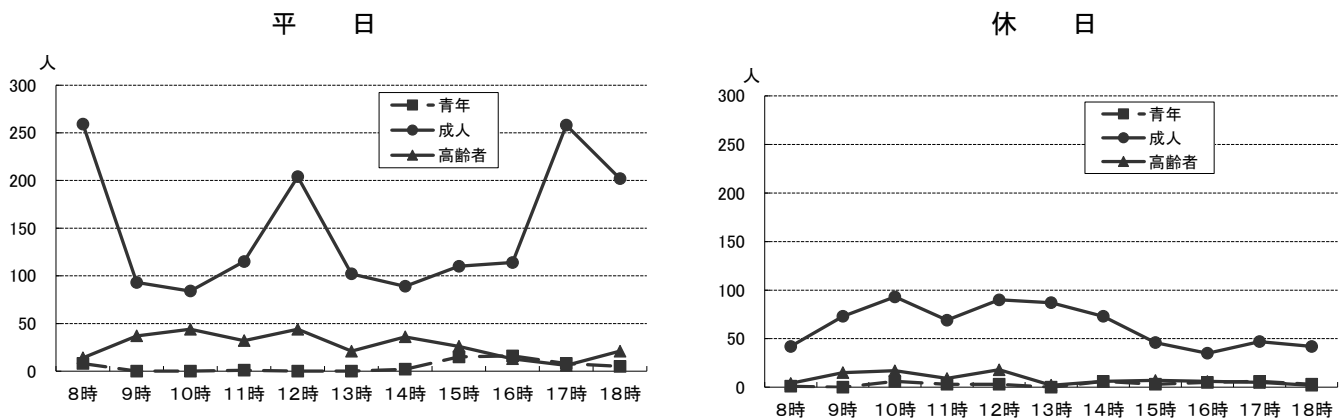


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-4-④に示す。

平日の通行量は、成人（1,630人）が特に多く、青年（55人）の29.64倍、また高齢者（294人）の5.54倍あり、時間的変動が大きくピークが8時台及び12時台、17時台にある。休日の通行量も成人（697人）が多く、青年（36人）の19.36倍、また高齢者（91人）の7.66倍あり、時間的変動は平日と比べると小さいが、ピークは10時台と12時台にある。青年の通行量は平日及び休日ともに少なく、時間的変動は小さく、平日は小さなピークが16時台に、また休日は14時台にある。高齢者の通行量も平日及び休日ともに少なく、時間的変動は小幅で小さなピークが平日と休日ともに12時台にある。

図 4-4-④ 年代別通行量



(5) コロール付近

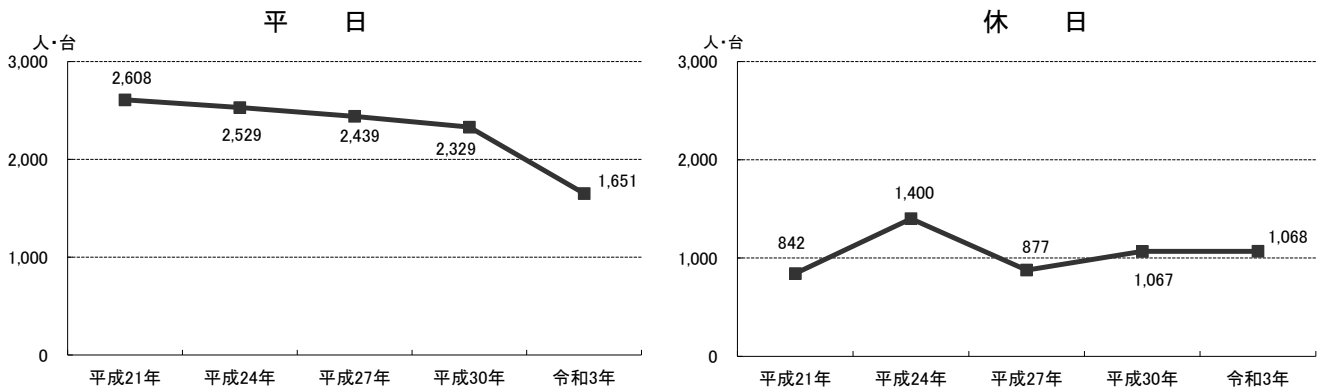
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-5-①に示す。

平日は、平成21年から減少しており、今回調査では1,651人・台（前回調査比70.9%）に減少した。

休日は、平成24年に大きく増加したものの平成21～30年で全体的に見るとほぼ横ばい傾向にあり、今回調査は1,068人・台（前回調査比100.1%）で横ばいである。

図4-5-① 通行量の経年変化



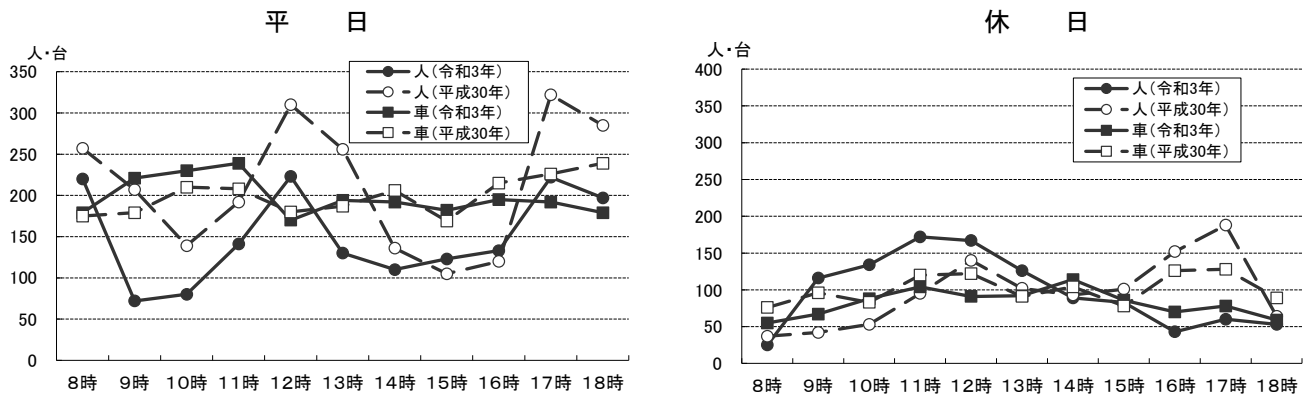
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-5-②に示す。

平日の人の通行量は、15～16時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比34.8～80.9%）。時間的変動は大きく、大きなピークが8時台及び12時台、17時台にある。休日は、9～13時台の時間帯で前回調査を上回った（前回調査比119.3～276.2%）。時間的変動は大きくピークが11時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比99.0%）、8～11時台及び13時台、15時台で前回を上回った。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークは11時台及び16時台にある。休日は10時台及び13～15時台の時間帯で前回調査を上回った（前回調査比101.1～110.3%）。時間的変動は前回調査とほぼ同様であるが、前回調査と比べると16～18時台で減少幅がやや大きい。ピークは11時台と14時台にある。

図4-5-② 時間帯別通行量

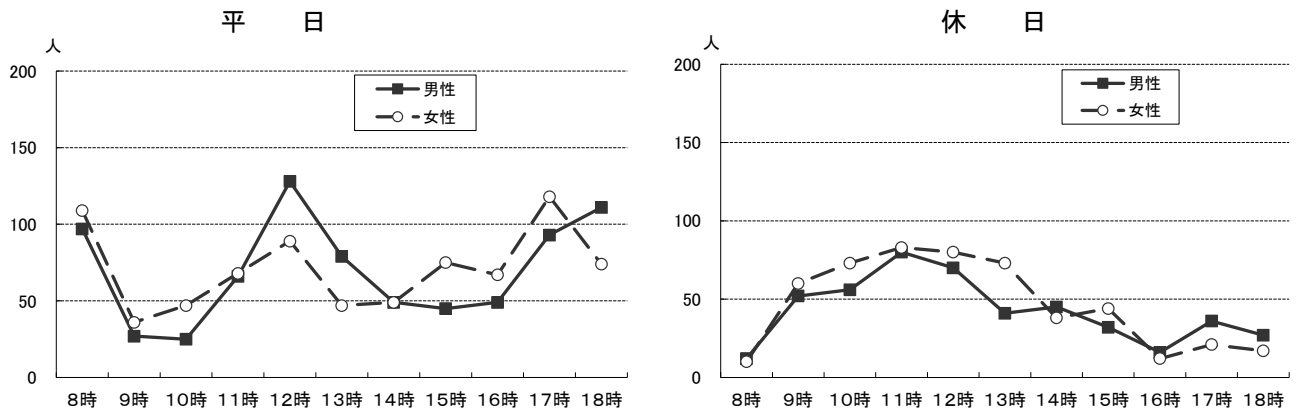


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-5-③に示す。

平日の通行量は、女性（779人）と男性（769人）がほぼ同数であり、12～13時台と18時台で男性が女性を上回っている。時間的変動は男女ともに大きく、男女ともに大きなピークが8時台と12時台にあり、夕方には男性が18時台に、また女性は17時台にピークがある。休日の通行量は、女性（511人）が多く男性（467人）の1.09倍あり、8時台及び14時台、16～18時台を除く時間帯で女性が男性を上回った。男女ともに時間的変動が平日と比べると緩やかであるが、ピークは男女ともに11時台にある。

図 4-5-③ 男女別通行量

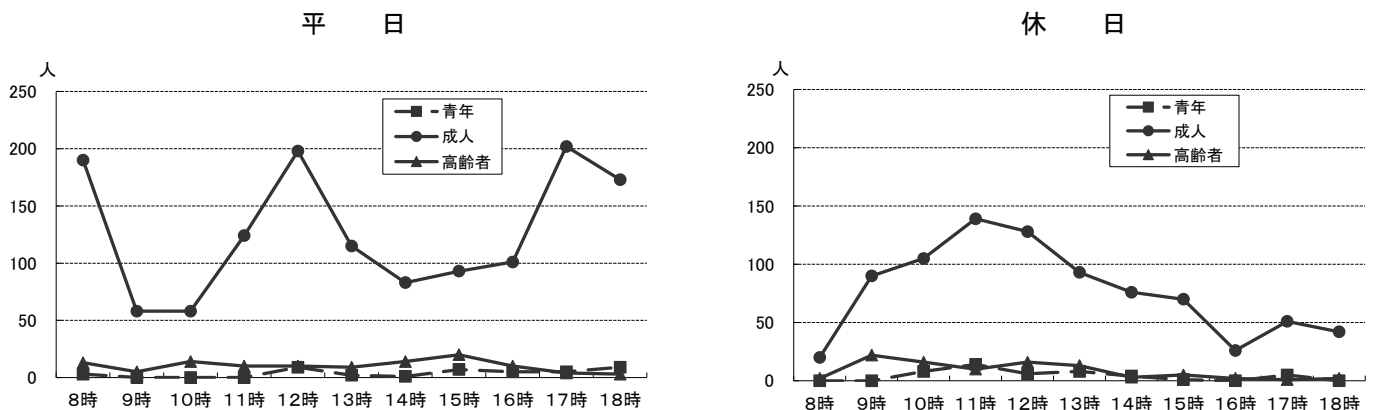


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-5-④に示す。

平日の通行量は、成人（1,395人）が特に多く、青年（41人）の34.02倍、また高齢者（112人）の12.46倍あり、時間的変動が大きくピークが8時台及び12時台、17時台にある。休日の通行量も成人（840人）が多く、青年（46人）の18.26倍、高齢者（92人）の9.13倍になり、時間的変動は緩やかでピークが11時台にある。青年の通行量は平日と休日ともに少なく、時間的変動は極めて小さいが平日の12時台と休日の11時台に小さなピークがある。高齢者の通行量も平日と休日ともに少なく、時間的変動は小幅であるが平日の17時台と休日の9時台に小さなピークがある。

図 4-5-④ 年代別通行量



(6) 北日本銀行付近

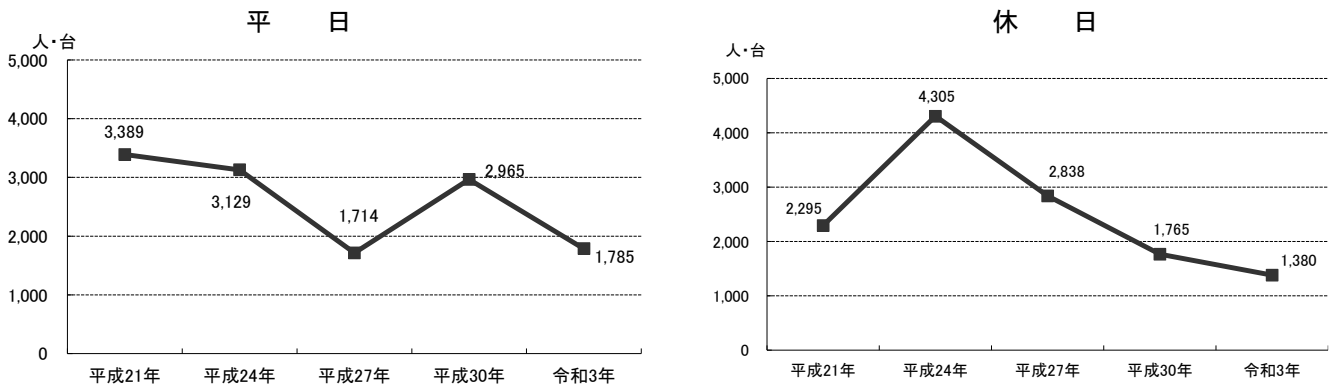
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-6-①に示す。

平日の通行量は、平成21年以降減少傾向にあり平成30年に増加したが、今回調査では1,785人・台（前回調査比60.2%）に減少した。

休日は、平成24年以降減少傾向が続き、今回調査では1,380人・台（前回調査比78.2%）に減少した。

図4-6-① 通行量の経年変化



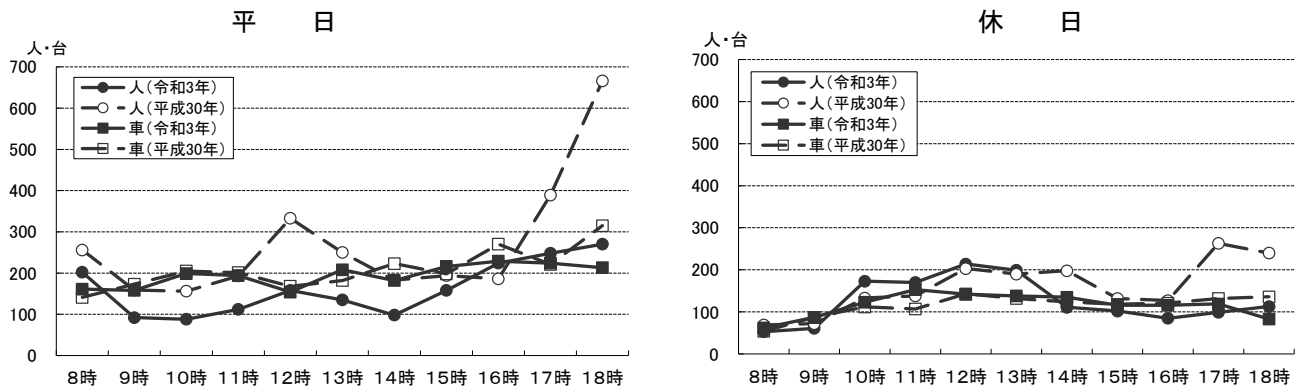
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-6-②に示す。

平日の人の通行量は、8時台、13時台、15時台、17時台で前回調査を上回った（前回調査比1.01~1.14%）が他の時間帯は下回った。時間的変動は前回調査と異なり変動幅が小さく、ピークが8時台と16~18時台にある。休日は、10~13時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比37.6~84.7%）。時間的変動は小さくピークが10時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回ったが（前回調査比93.1%）、8時台、13時台、15時台、17時台では前回調査を上回った（前回調査比101.4~114.3%）。時間的変動は前回調査と類似している。休日の通行量は、前回調査とほぼ同じ（前回調査比100.6%）である。時間的変動は前回調査と同様に変動幅が極めて小さいが、ピークが11時台にある。

図4-6-② 時間帯別通行量



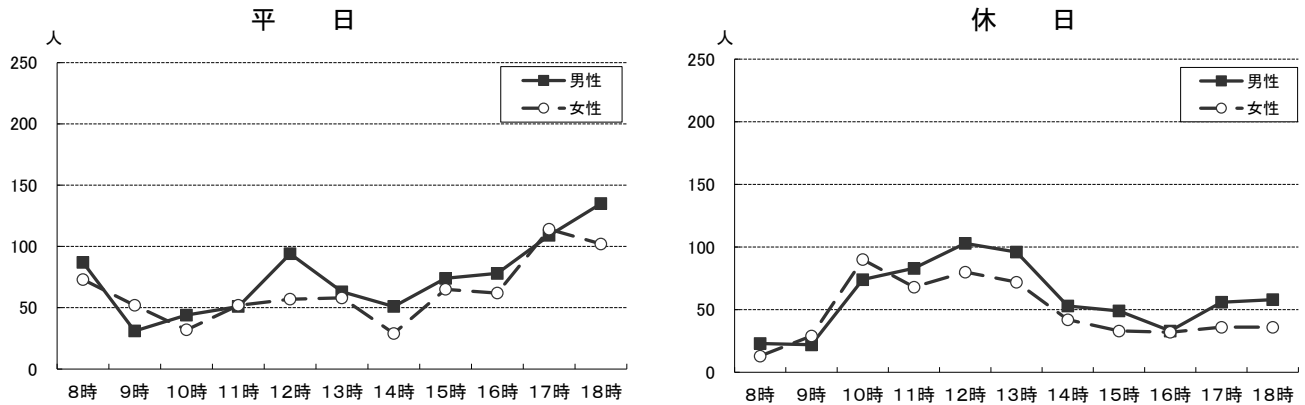
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-6-③に示す。

平日の通行量は、男性（817人）が多く女性（696人）の1.17倍あり、8時台と10時台、12～16時台、18時台で男性が上回る。男女ともに時間的変動幅は大きく、ピークが男性は8時台と12時台、18時台にあり、女性は8時台と13時台、15時台にある。

休日の通行量は、男性（650人）が多く女性（531人）の1.22倍あり、9～10時台を除く時間帯で男性が上回る。時間的変動は男女とも類似しており、ピークが男性は12時台に、また女性は10時台にある。

図 4-6-③ 男女別通行量



### ④ 年代別特徴

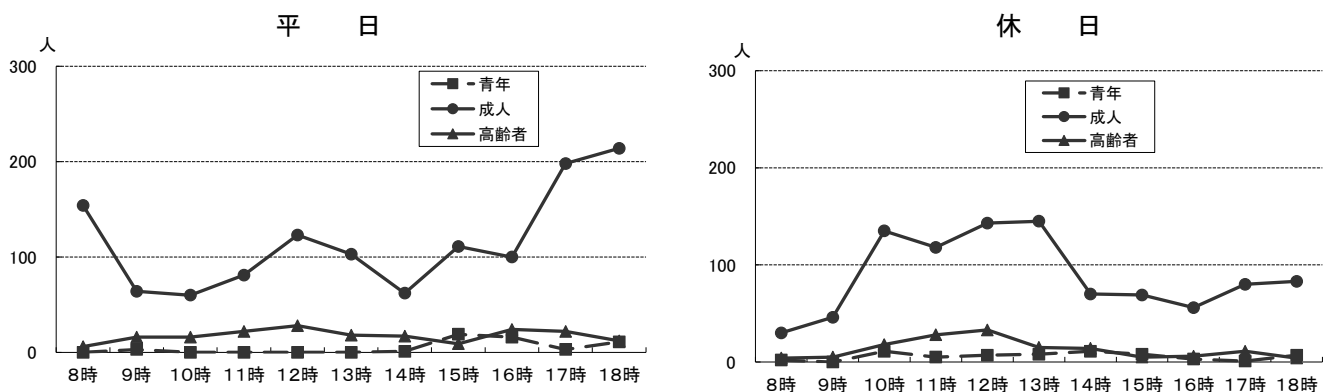
年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-6-④に示す。

平日の通行量は、成人（1,270人）が多く、青年（53人）の23.96倍、高齢者（190人）の6.68倍あり、通行量の時間的変動が大きくピークが8時台と12時台、17～18時台にある。特に18時台のピークは大きい。休日の通行量も成人（975人）が多く、青年（63人）の15.48倍、高齢者（143人）の6.82倍あり、10～13時台の通行量が多い。

青年の通行量は、平日と休日ともに少なく、時間的変動が緩やかで平日には15時台に小さなピークがあり、休日にも14時台に小さなピークがある。

高齢者の通行量は、平日と休日ともに少ない。時間的変動は小さく、ピークは平日の16時台に、また休日は12時台にある。

図 4-6-④ 年代別通行量



### (7) リパークパーキング付近

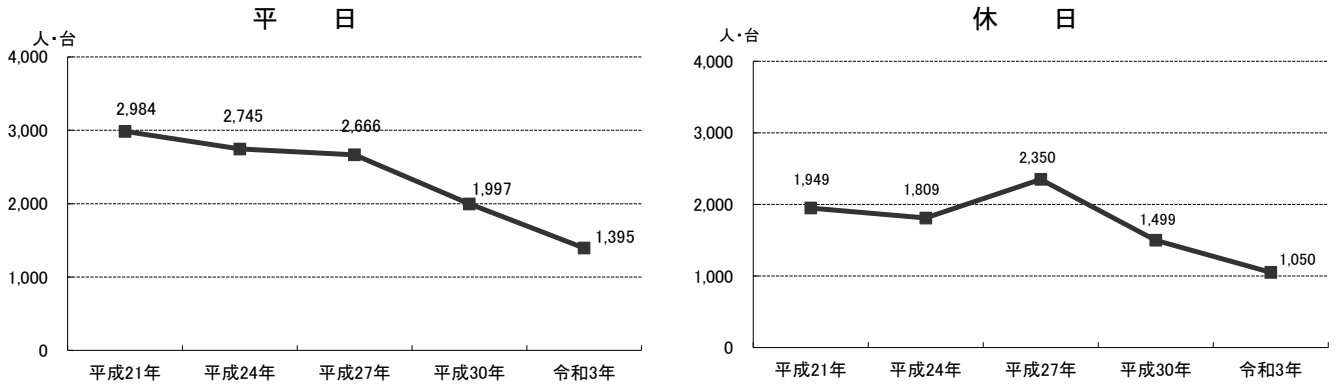
### ① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-7-①に示す。

平日は、平成21年以降減少傾向が続き、今回調査では1,395人・台（前回調査比69.9%）に減少した。

休日は、平成27年に2,350人・台であったが、それ以降減少傾向が続き、今回調査では1,050人・台（前回調査比70.0%）に減少した。

図4-7-① 通行量の経年変化



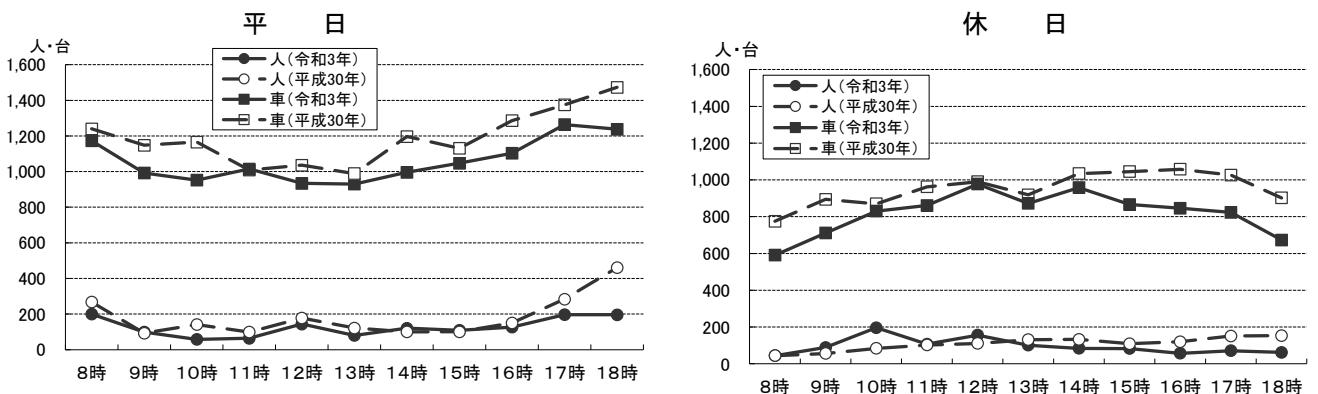
### ② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-7-②に示す。

平日の人の通行量は、9時台、14～15時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比41.1～84.7%）。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが8時台と17時台以降である。休日は、13～18時台の時間帯で前回調査を下回った（前回調査比40.5～77.1%）。時間的変動は前回調査に似ており、小さなピークが10時台と12時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比89.2%）、11時台を除く時間帯で前回を下回った（前回調査比81.6～94.6%）。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが8時台と17時台以降にある。休日の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比86.0%）、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比74.6～98.7%）。時間的変動は前回調査と同様であり、小さなピークが12時台と14時台にある。

図4-7-② 時間帯別通行量



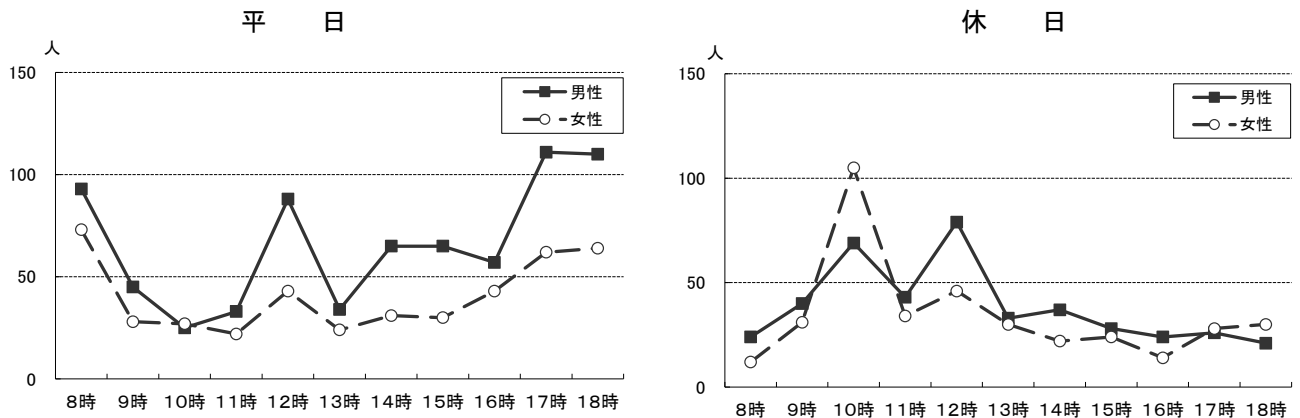
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-7-③に示す。

平日の通行量は、男性（726人）が多く、女性（447人）の1.62倍あり、10時台を除く時間帯で男性が多い。平日の時間的変動は男女ともに大きく、大きなピークが8時台、12時台、17時台以降にある。

休日の通行量は、男性（424人）が多く女性（376人）の1.13倍あり、10時台と17～18時台を除く時間帯で女性が多い。休日の時間的変動は男女ともに変動幅が大きく、男性は10時台と12時台に通行量が多い。女性も時間的変動が大きく、特に大きなピークが10時台にある。

図4-7-③ 男女別通行量

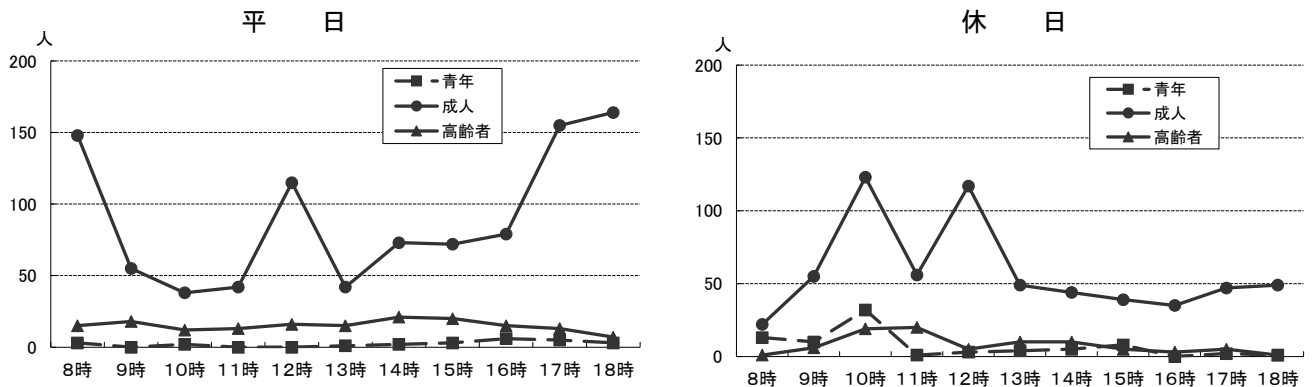


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-7-④に示す。

平日の通行量は、成人（983人）が多く、青年（25人）の39.32倍、高齢者（165人）の5.96倍あり、時間的変動が大きく、大きなピークが8時台と12時台、18時台にある。休日の通行量も成人（636人）が多く、青年（79人）の8.05倍、また高齢者（85人）の7.48倍あり、時間的変動は平日と比べると小さいが、ピークが10時台と12時台にある。青年の通行量は平日と休日ともに少なく、時間的変動は小さいがピークは、平日には16時台に、また休日には大きなピークが10時台にある。高齢者の通行量は平日と休日とも少なく、時間的変動は小さいが、平日は9時台と14～15時台に、また休日には10～11時台に小さなピークがある。

図4-7-④ 年代別通行量





(8) 東北電力付近

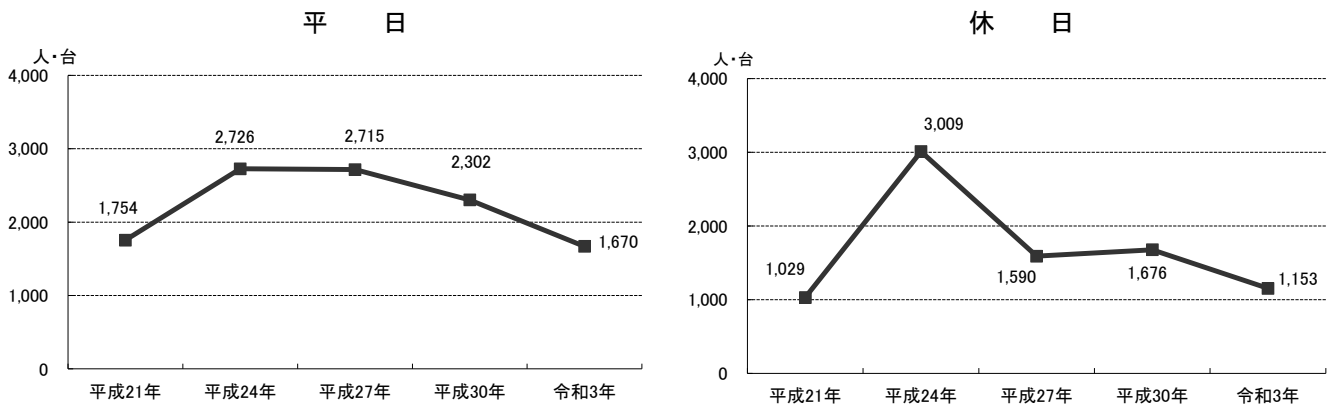
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-8-①に示す。

平日の通行量は、平成24年をピーク(2,726人・台)に減少傾向が続いており、今回調査では1,670人・台(前回調査比72.5%)に減少した。

休日の通行量も平成24年をピーク(3,009人・台)に減少傾向が続き、今回調査は1,153人・台(前回調査比68.8%)に減少した。

図4-8-① 通行量の経年変化



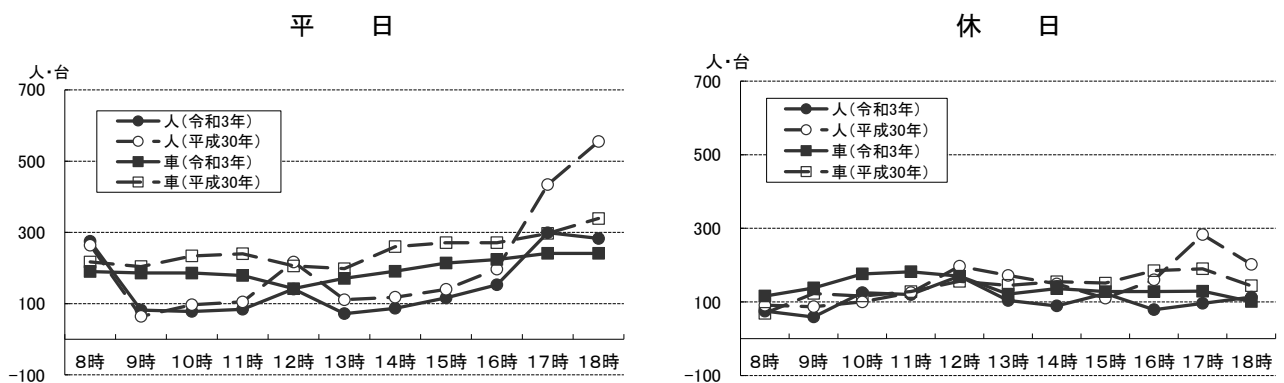
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-8-②に示す。

平日の人の通行量は、8~9時台を除く時間帯で下回った(前回調査比51.0~82.9%)。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが8時台、17時台にある。休日は、10時台、15時台を除く時間帯で前回調査を下回った(前回調査比39.9~96.0%)。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが12時台、15時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り(前回調査比79.1%)、全時間帯で前回調査を下回った(前回調査比68.9~91.2%)。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが17~18時台にある。休日の通行量は、前回調査を下回り(前回調査比97.6%)、13~18時台の時間帯でも前回調査を下回った(前回調査比67.9~87.7%)。時間的変動は小さく前回調査と類似している。

図4-8-② 時間帯別通行量



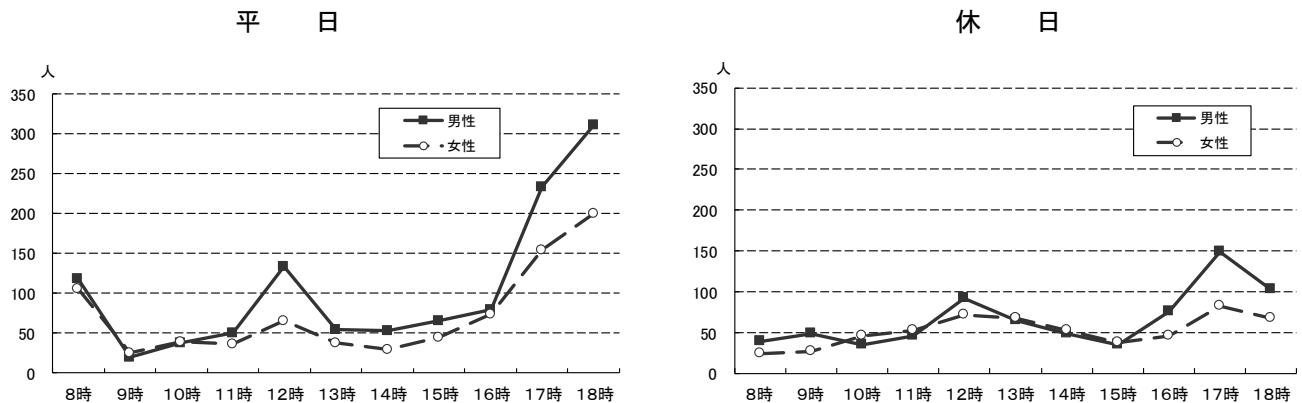
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-8-③に示す。

平日の通行量は、男性が多く（872人）女性（645人）の1.35倍あり、9～10時台を除く時間帯で男性が上回る。男女ともに時間的変動が大きく、男女ともに大きなピークが8時台と12時台、17時台にある。

休日の通行量は、男性（480人）が女性（469人）を上回り（1.02倍）、10～11時台と14～15時台を除く時間帯で男性が上回る。時間的変動は男性が女性に比べてやや大きい傾向にあり、大きなピークが17時台に見える。女性は時間的変動が男性に比べて小さい。

図4-8-③ 男女別通行量

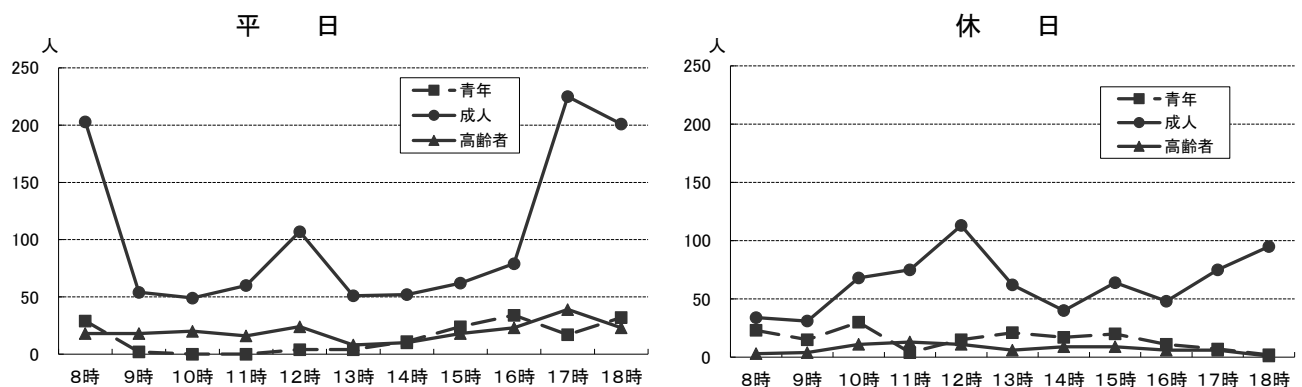


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-8-④に示す。

平日の通行量は、成人が多く（1,143人）、青年（157人）の7.28倍、高齢者（217人）の5.27倍あり、時間的変動が大きく、大きなピークが8時台と12時台、17～18時台にある。休日も成人（705人）が多く、青年（165人）の4.27倍、高齢者（79人）の8.92倍あり、時間的変動は平日と比べると小さいが、ピークは12時台と18時台にある。青年は平日と休日ともに少なく、時間的変動は小さく、小さなピークが平日の8時台と16時台に、また休日の10時台にある。高齢者は平日と休日ともに少なく、時間的変動が小さく、ピークは平日の17時台にある。

図4-8-④ 年代別通行量



(9) 寝具の板垣前

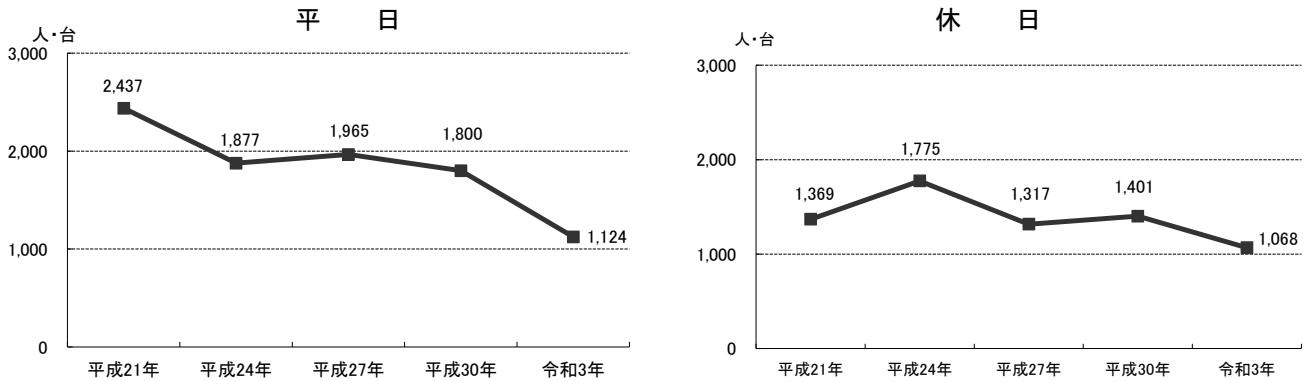
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図 4-9-①に示す。

平日の通行量は、平成 21 年以降減少傾向が続き、今回調査では 1,124 人・台（前回調査比 62.4%）に減少した。

休日は、平成 24 年に多少増加したが、今回調査では 1,068 人・台（前回調査比 76.2%）に減少した。

図 4-9-① 通行量の経年変化



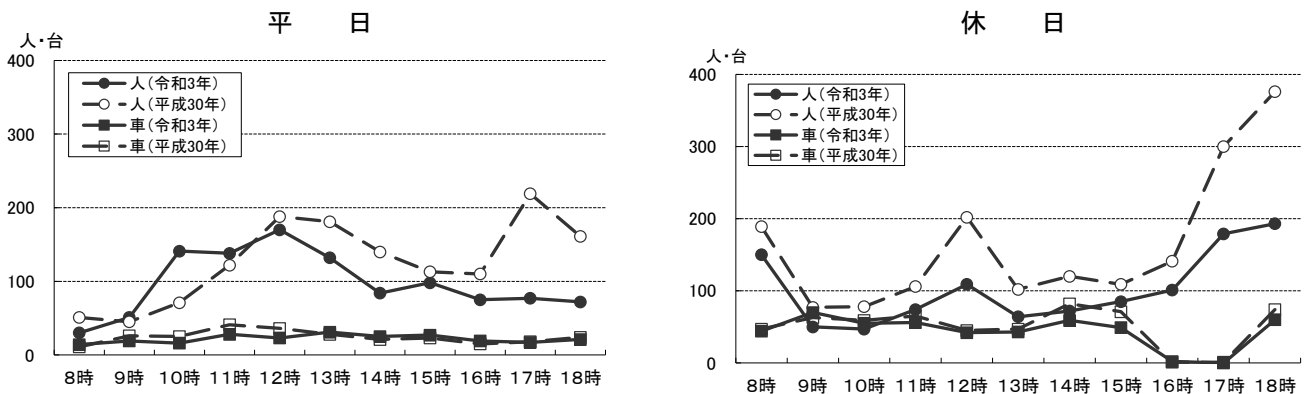
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図 4-9-②に示す。

平日の人の通行量は、9～12 時台を除く全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比 51.3～79.4%）。時間的変動は、ピークが 10～13 時台にある。休日は、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比 35.2～90.4%）。時間的変動は前回調査と類似しており、ピークが 8 時台と 17～18 時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査とほぼ同様（前回調査比 86.5%）。時間的変動も前回調査に類似している。休日も前回調査とほぼ同様（前回調査比 89.6%）、時間的変動は前回調査と類似しており、16～17 時台に減少傾向にある。

図 4-9-② 時間帯別通行量



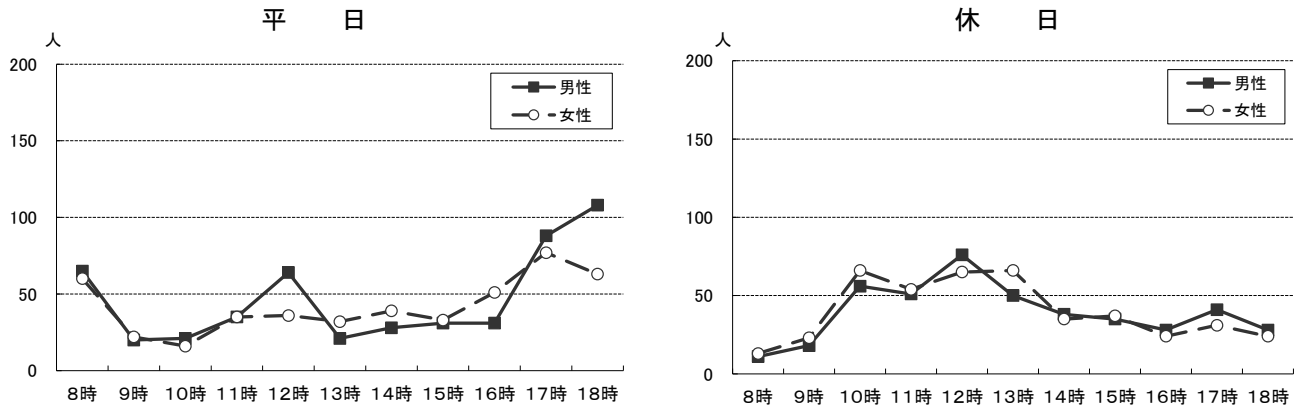
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-9-③に示す。

平日の通行量は、男性（512人）が多く女性（464人）の1.10倍あり、9時台と13～16時台を除く時間帯で男性が上回る。男性の時間的変動は大きく、大きなピークが8時台と12時台、17～18時台にある。女性の時間的変動も8時台と17時台に大きなピークがある。

休日の通行量は、女性（438人）男性（432人）とほぼ同数である。時間的変動も男女で類似しており、10時台と11時台、13時台で女性の通行量が上回る。男性はピークが10時台と12時台にある。

図 4-9-③ 男女別通行量

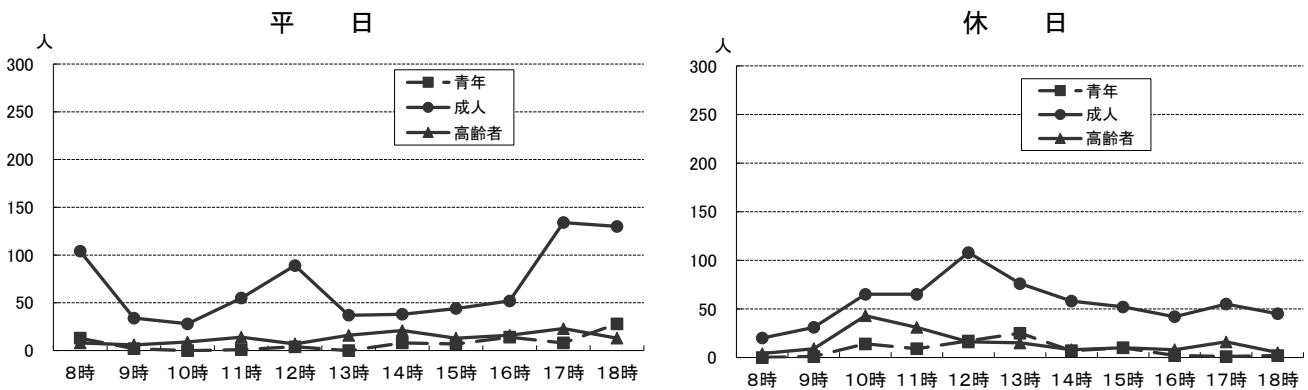


### ④ 年代別特徴

年代別の時間帯別歩行者通行量を図 4-9-④に示す。

平日の通行量は、成人（745人）が多く青年（85人）、高齢者（146人）の5.10倍あり、時間的変動が大きく、ピークが8時台と12時台、17～18時台にある。休日の通行量も成人（617人）が多く、青年（88人）の7.01倍、高齢者（165人）の3.74倍あり、時間的変動は平日と比べると小さいが、ピークは12時台にある。青年の通行量は平日と休日ともに少なく、時間的変動が小さい。高齢者の通行量は、平日と休日ともに少なく、時間的変動は小さく、休日の10時台にピークがある。

図 4-9-④ 年代別通行量



(10) 万世町パーキング付近

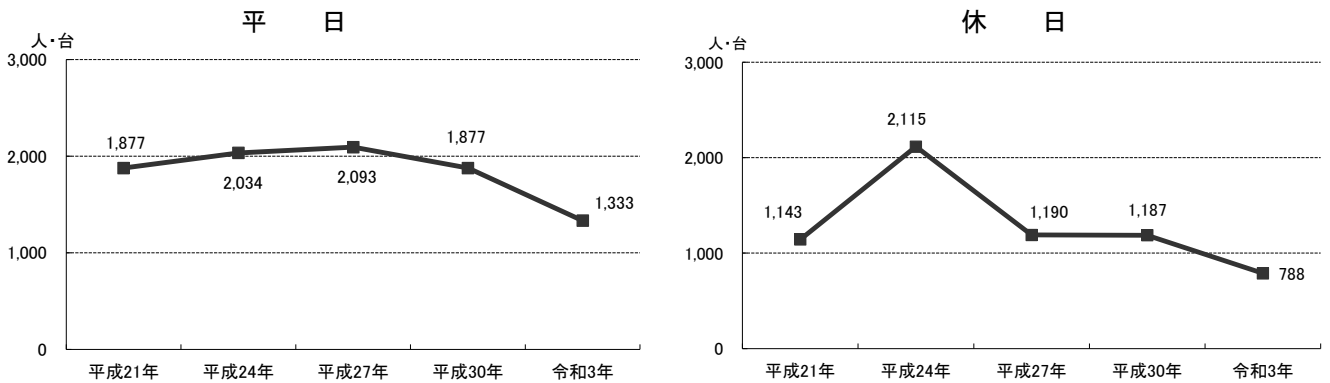
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-10-①に示す。

平日は、平成21～27年にかけて増加傾向にあったが、平成27年以降は減少に転じ、今回調査では1,333人・台（前回調査比71.0%）に減少した。

休日は、平成24年に増加したが、平成24年以降は減少に転じ、今回調査では788人・台（前回調査比66.4%）に減少した。

図4-10-① 通行量の経年変化



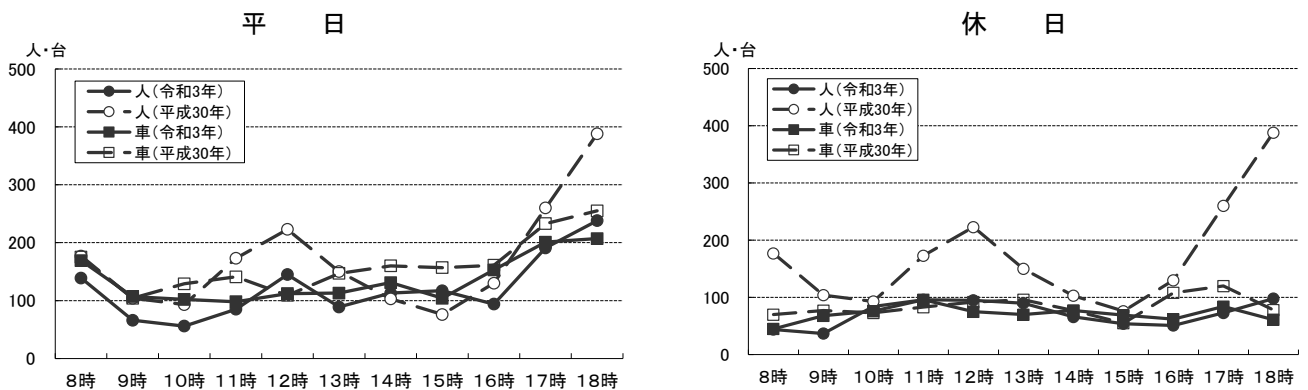
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-10-②に示す。

平日の人の通行量は、14～15時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比49.1～78.5%）。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが8時台と12時台、17時台にある。休日は、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比24.9～90.3%）。時間的変動は前回調査と異なり変動幅が小さくなった。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比84.5%）、9時台と12時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比66.2～96.6%）。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが8時台と16～18時台にある。休日の通行量は、前回調査を下回った（前回調査比84.3%）。通行量の時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが17時台にある。

図4-10-② 時間帯別通行量



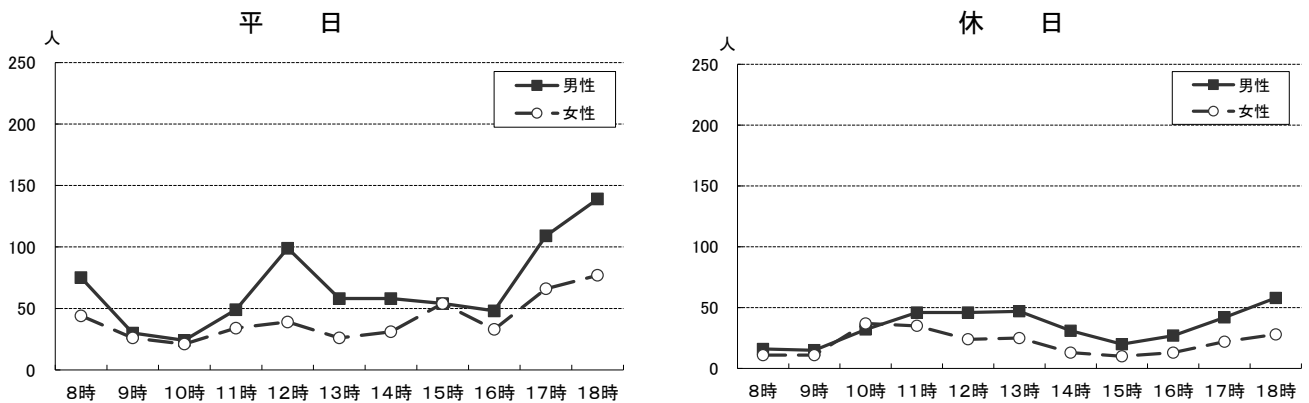
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-10-③に示す。

平日の通行量は、男性（743人）が多く女性（451人）の1.65倍あり、全時間帯で男性が女性を上回っている。男性は時間的変動が大きく、ピークが8時台と12時台、17～18時台にある。女性は時間的変動が小さくピークが18時台にある。

休日の通行量も男性（380人）が多く女性（229人）の1.66倍あり、10時台を除く時間帯で男性の通行量が上回る。時間的変動は、男女ともに緩やかで男性はピークが13時台と18時台にある。女性はピークが10時台と18時台にある。

図4-10-③ 男女別通行量

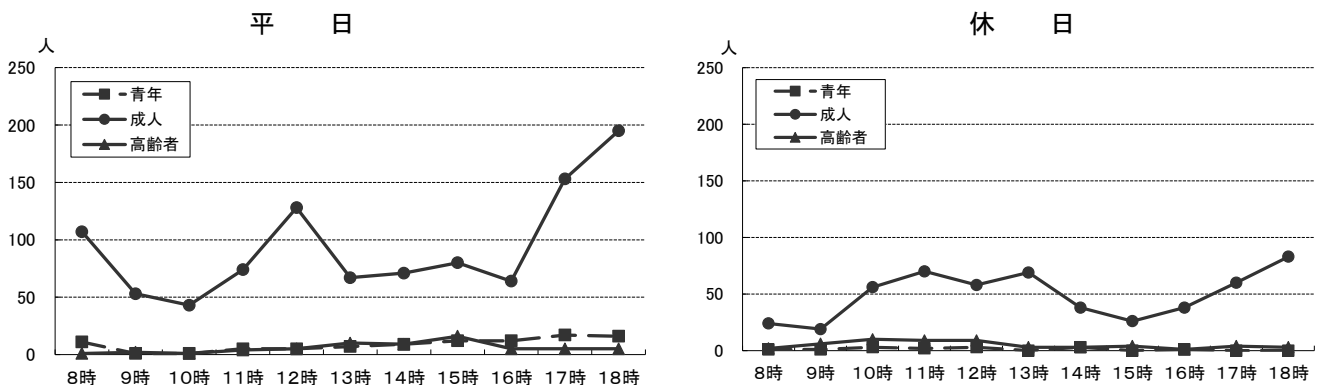


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-10-④に示す。

平日の通行量は、成人（1,035人）が多く青年（96人）の10.78倍、高齢者（63人）の16.43倍あり、時間的変動が大きくピークが8時台と12時台、17～18時台にある。休日の通行量も成人（541人）が多く、青年（14人）の38.64倍、高齢者（54人）の10.02倍あり、時間的変動は緩やかであるがピークは11時台と13時台、17～18時台にある。青年の通行量は平日と休日ともに少なく、時間的変動が小さい。高齢者の通行量も平日と休日ともに少なく、時間的変動は小さい。

図4-10-④ 年代別通行量



(11) 福島駅東西自由通路

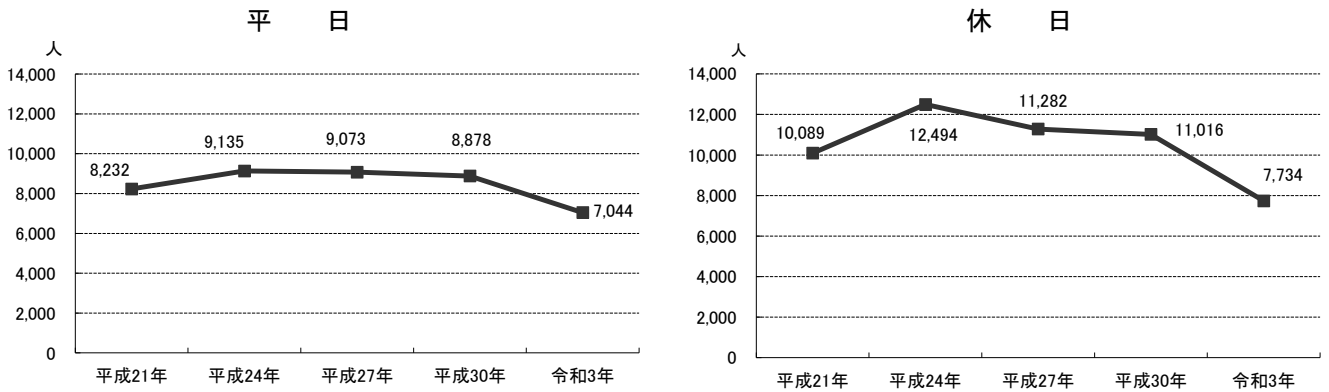
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-11-①に示す。

平日は、平成24年から平成30年にかけてほぼ横ばいだったが、今回調査では7,044人・台（前回調査比79.3%）に減少した。

休日も平成21年から平成24年にかけて増加したが、平成24年以降は減少に転じ、今回調査は7,734人・台（前回調査比70.2%）に大幅な減少となった。

図4-11-① 通行量の経年変化



② 時間帯別変化

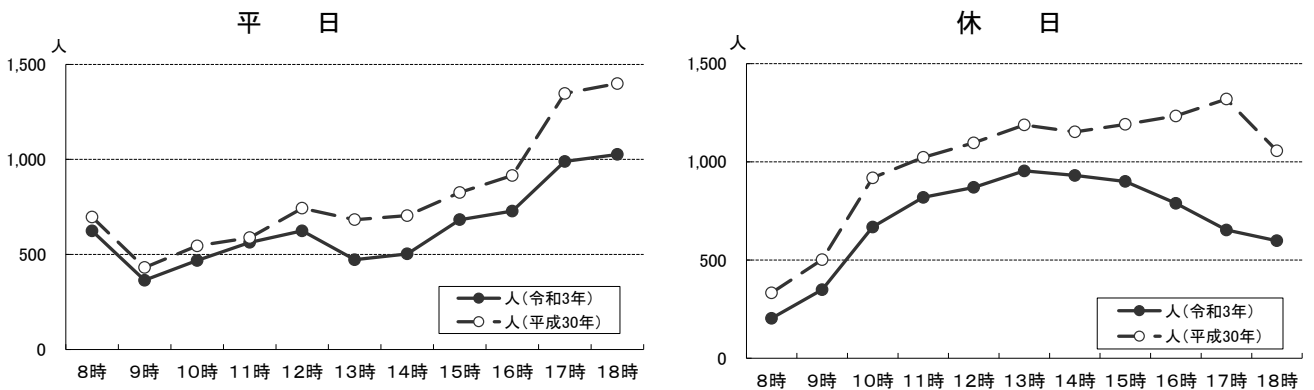
時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-11-②に示す。

平日の人の通行量は、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比69.1～95.7%）。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークは8時台、12時台、16～18時台にある。

休日も全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比49.5～80.7%）。時間的変動は前回調査に類似しており、13時台をピークに減少する傾向にある。

なお、本調査地点は歩行者専用の地下自由通路であるため、車の通行はない。

図4-11-② 時間帯別通行量



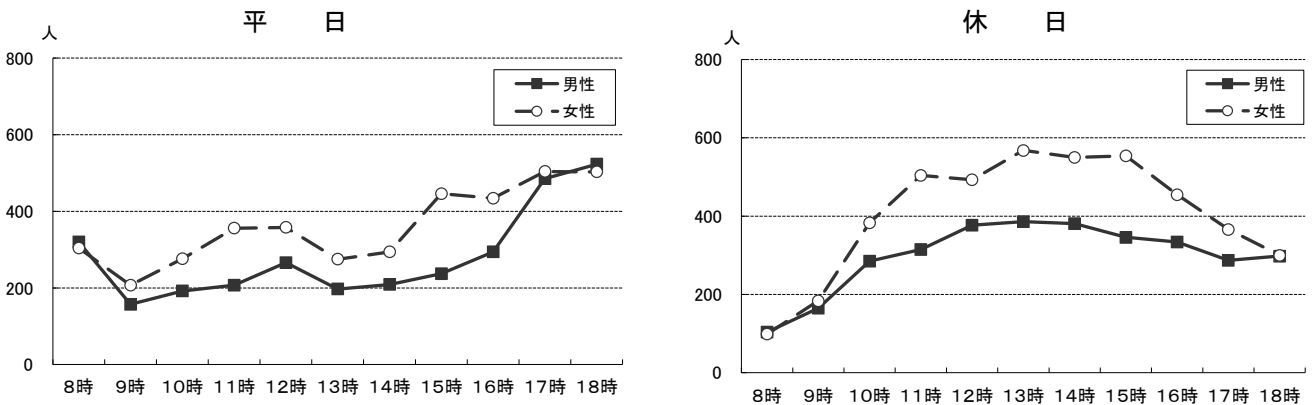
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-11-③に示す。

平日の通行量は、女性（3,957人）が多く男性（3,087人）の1.28倍あり、8時台と18時台を除く全時間帯で女性が上回る。時間的変動は男女ともに大きく、ピークが男性は17～18時台にあり、女性は15～17時台にある。

休日の通行量も女性（4,456人）が多く男性（3,278人）の1.36倍あり、8時台を除く全時間帯で女性が上回る。時間的変動は男女ともに11～15時台に増加傾向にある。

図4-11-③ 男女別通行量

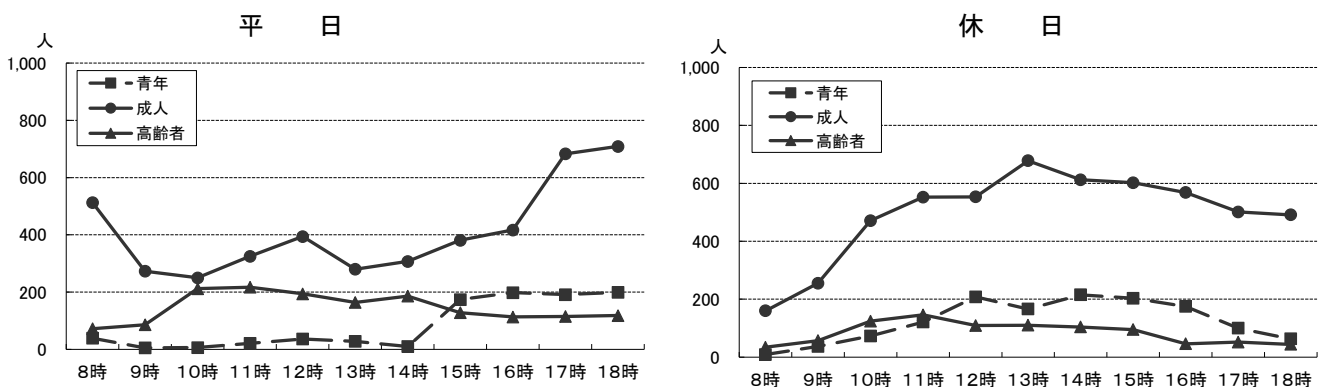


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-11-④に示す。

平日の通行量は、成人（4,532人）が多く青年（907人）の5.00倍、高齢者（1,605人）の2.82倍あり、時間的変動が大きく、ピークが8時台と17～18時台にある。休日の通行量も成人（5,443人）が多く、青年（1,370人）の3.97倍、高齢者（921人）の5.91倍ある。時間的変動は平日に比べて緩やかだが、ピークは13時台にある。青年の通行量は、平日よりも休日が多く、時間的変動は、平日が15～18時台、休日が12～15時台に増加する。高齢者の休日の通行量は平日に比べて少なく、時間的変動は平日と休日ともに小さいが、小さなピークが平日と休日ともに11時台にある。

図4-11-④ 年代別通行量





(12) 街なか広場付近

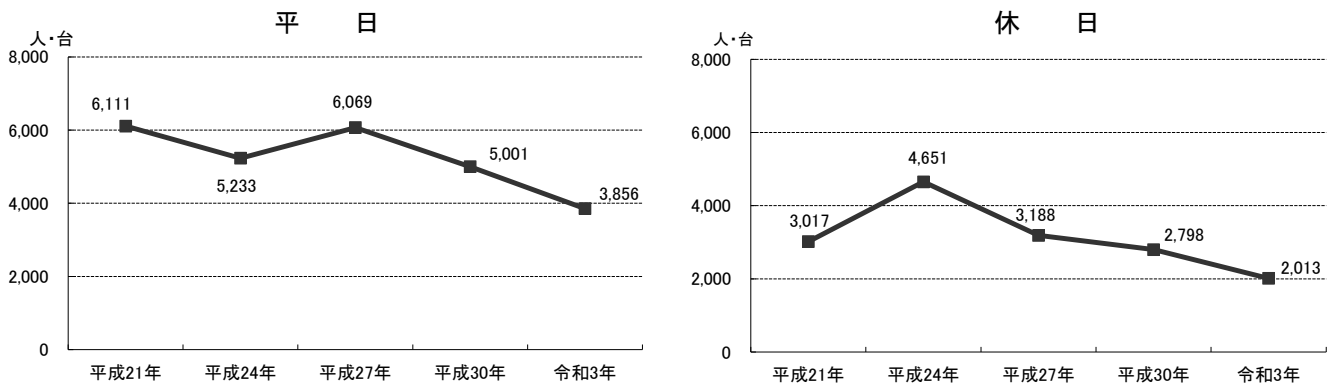
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用通行量の経年変化を図4-12-①に示す。

平日は、平成21、27年に6,000人・台を上回っていたが、平成27年以降は減少傾向にあり、今回調査では3,856人・台（前回調査比77.1%、平成27年比63.5%）に減少した。

休日は、平成24年に4,600人・台を上回っていたが、平成24年以降は減少傾向にあり、今回調査では2,013人・台（前回調査比71.9%、平成24年比43.3%）に減少した。

図4-12-① 通行量の経年変化



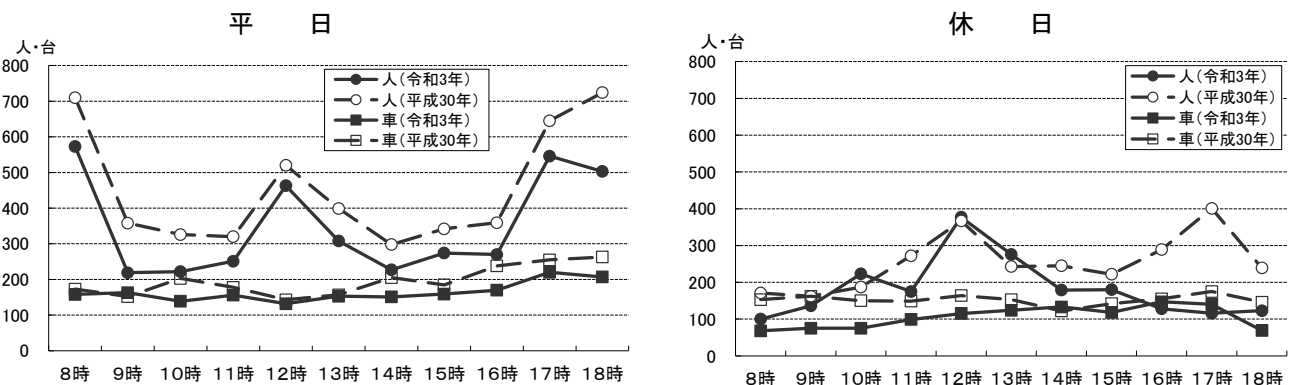
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-12-②に示す。

平日の人の通行量は、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比61.2~89.0%）。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが8時台と12時台、17時台にある。休日は、10時台と12~13時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比28.9~84.0%）。時間的変動は前回調査と異なるが、ピークは12時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比84.0%）、9時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比68.5~97.5%）。時間的変動は前回調査に類似しており、変動幅が小さくピークが17時台にある。休日の通行量も前回調査を下回り（前回調査比69.6%）、14時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比44.4~94.8%）。時間的変動は、変動幅が小さくピークが16時台にある。

図4-12-② 時間帯別通行量



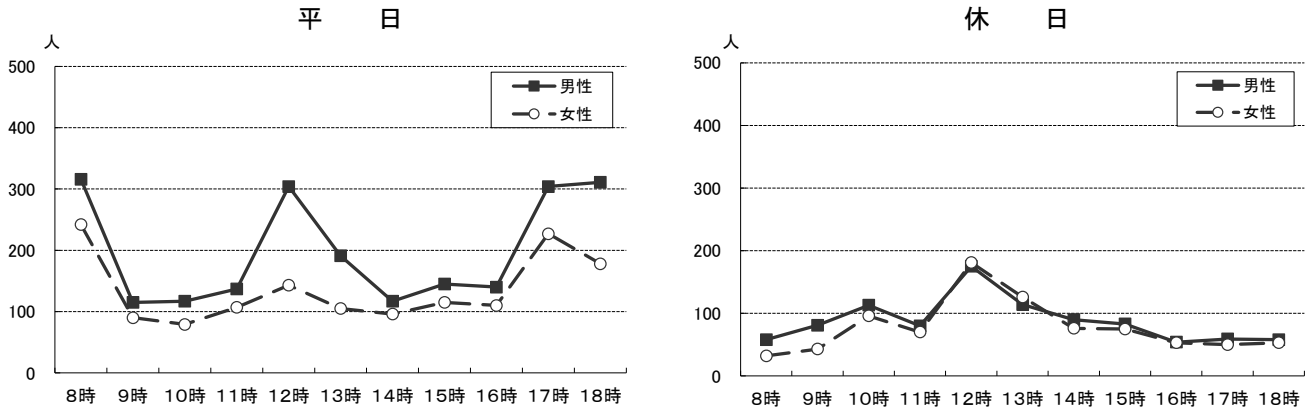
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図4-12-③に示す。

平日の通行量は、男性（2,197人）が多く女性（1,492人）の1.47倍あり、全時間帯で男性が上回る。時間的変動は男女ともに大きく、男女とも8時台と12時台、17時台に増加する傾向がある。

休日の通行量は、男性（965人）が多く女性（855人）の1.13倍あり、12時～13時台を除く時間帯で男性の通行量が上回る。時間的変動は男女とも類似しており、ピークは男女ともに12時台にある。

図4-12-③ 男女別通行量

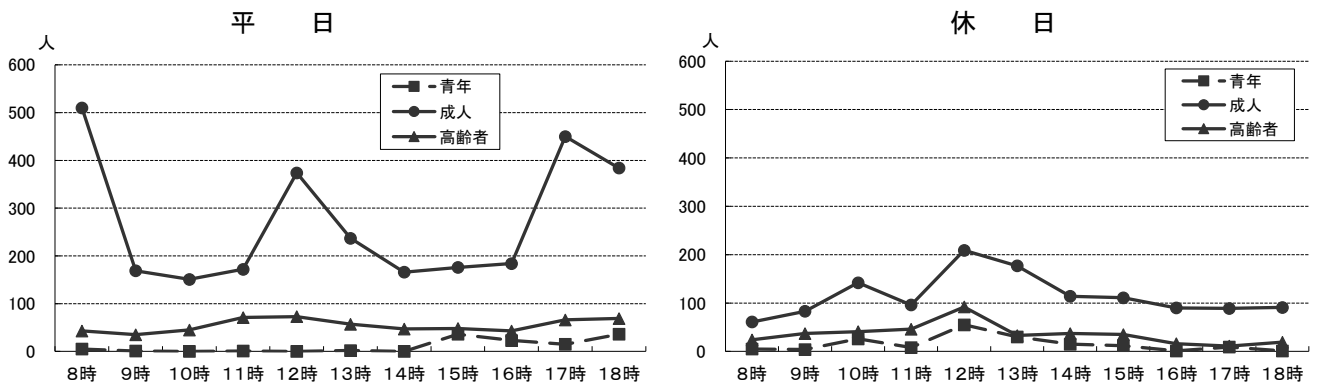


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図4-12-④に示す。

平日の通行量は、成人（2,973人）が多く青年（119人）の24.98倍、高齢者（597人）の4.98倍あり、時間的変動は大きく、ピークが8時台と12時台、17時台にある。休日の通行量は、成人（1,263人）が多く、青年（166人）の7.61倍、高齢者（391人）の3.23倍あり、時間的変動はピークが12時台にある。青年の通行量は平日と休日ともに少なく、時間的変動は小さいが平日の15時台と18時台が増加する傾向にある。高齢者の通行量も平日と休日ともに少なく、時間的変動も小さい傾向にある。

図4-12-④ 年代別通行量



### (13) ザ・セレクトン福島付近

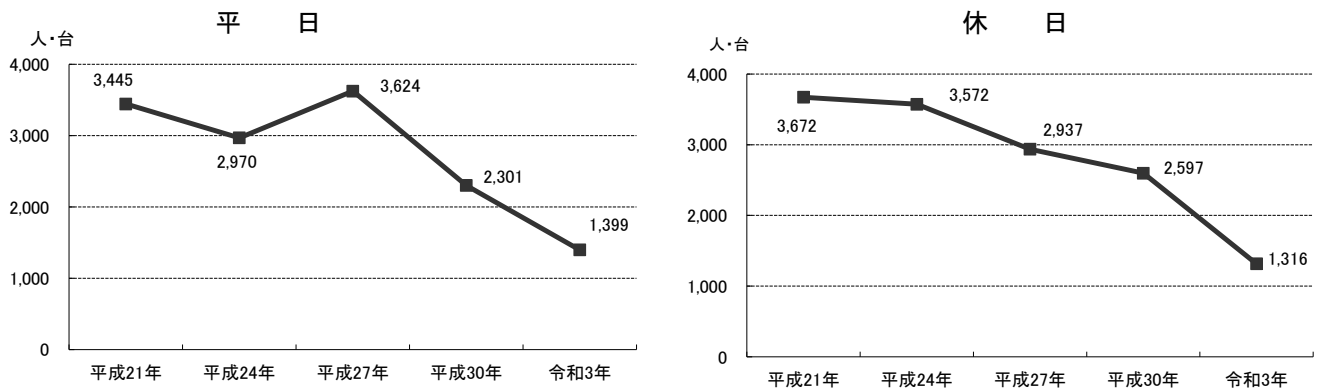
#### ① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-13-①に示す。

平日は、平成21年、27年に3,500人・台前後の通行量であったが、平成27年以降は減少傾向にあり、今回調査は1,399人・台（前回調査比60.8%、平成27年比38.6%）に減少した。

休日は、平成21年以降減少傾向にあり、今回調査では1,316人・台（前回調査比50.7%、平成24年比36.8%）に減少した。

図4-13-① 通行量の経年変化



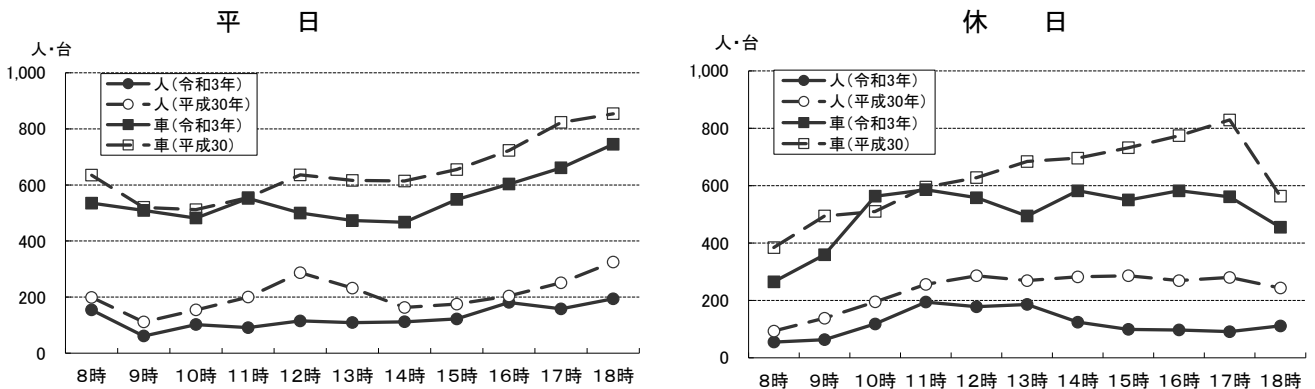
#### ② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-13-②に示す。

平日の人の通行量は、全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比40.1~88.7%）。時間的変動は前回調査に類似しておりピークが12時台、18時台にある。休日も全時間帯で前回調査を下回った（前回調査比32.5~75.8%）。時間的変動は前回調査とやや異なり、ピークは11~13時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比85.0%）、全時間帯でも前回調査を下回った（前回調査比76.1~99.5%）。時間的変動は前回調査と異なり、ピークは8時台と11時台、18時台にある。休日の通行量も前回調査を下回り（前回調査比80.6%）、10時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比67.7~98.5%）。時間的変動は前回調査とやや異なり、ピークは11時台と16時台にある。

図4-13-② 時間帯別通行量

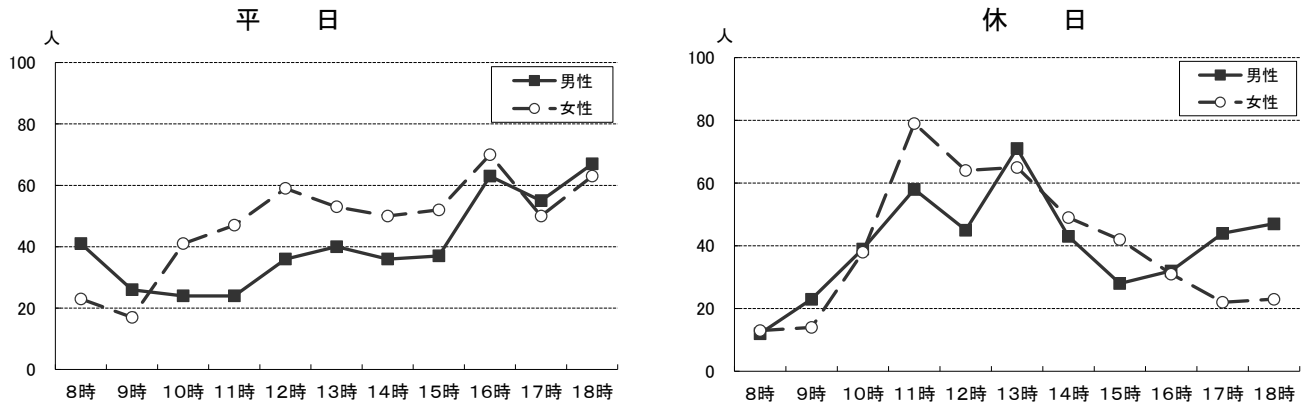


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-13-③に示す。

平日の通行量は、女性（525 人）が多く男性（449 人）の 1.17 倍あり、10～16 時台の時間帯で女性が上回る。男女ともに時間的変動が大きく、男女ともにピークが 16～18 時台にある。休日の通行量は、男性（442 人）と女性（440 人）がほぼ同じであるが、9～10 時台と 13 時台、16～18 時台の時間帯で男性が上回る。時間的変動は男女ともに大きく、男性はピークが 11 時台と 13 時台、18 時台にあり、女性はピークが 11 時台と 13 時台にある。

図 4-13-③ 男女別通行量

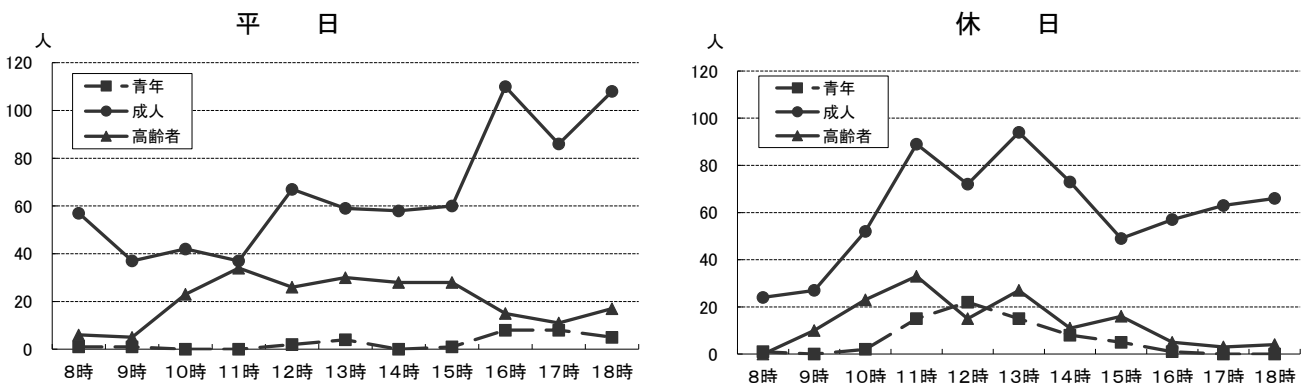


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-13-④に示す。

平日の通行量は、成人（721 人）が多く青年（30 人）の 24.03 倍、高齢者（223 人）の 3.23 倍あり、時間的変動が大きくピークは 16 時台と 18 時台にある。休日の通行量も成人（666 人）が多く、青年（69 人）の 9.65 倍、高齢者（147 人）の 4.53 倍ある。時間的変動は大きく、ピークは 11 時台と 13 時台にある。青年の通行量は休日に増加傾向にあり、時間的変動は休日の変動幅がやや大きくピークが 11～13 時台にある。高齢者の通行は休日よりも平日に多く、時間的変動はともにやや大きく、ピークが平日の 11～15 時台に、また休日の 11 時台と 13 時台にある。

図 4-13-④ 年代別通行量



(14) リッチホテル付近

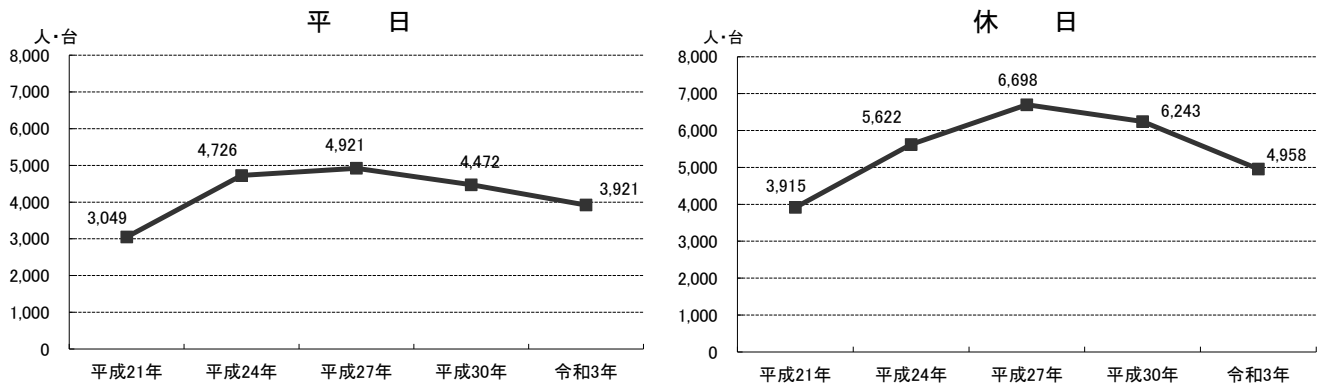
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-14-①に示す。

平日の通行量は、平成27年に4,921人・台であったが以降は減少傾向が続き、今回調査では3,921人・台（前回調査比87.7%）に減少した。

休日は、平成27年の6,698人・台をピークに以降減少が続き、今回調査では4,958人・台（前回調査比79.4%）に減少した。

図4-14-① 通行量の経年変化



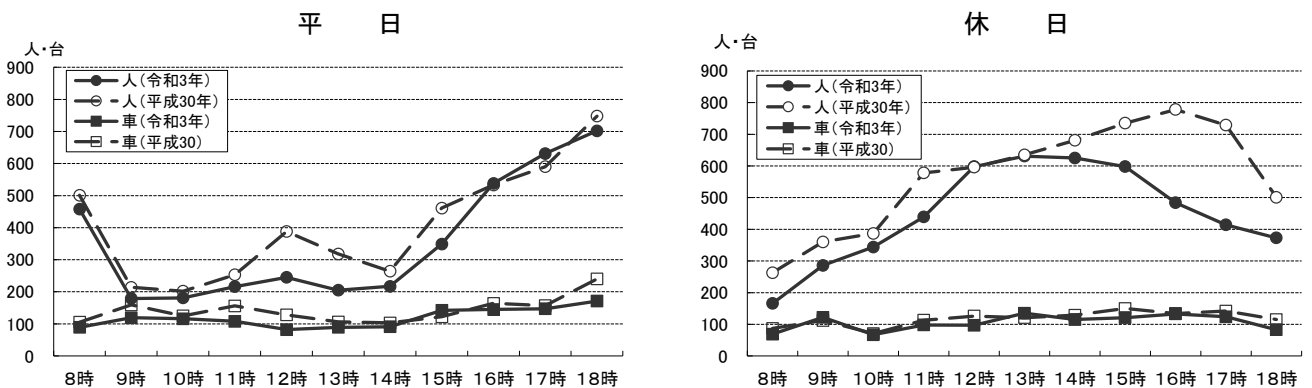
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-14-②示す。

平日の人の通行量は、16～17時台を除く時間帯で減少（前回調査比63.1～93.9%）した。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが8時台と16～18時台にある。休日は、12～13時台を除く時間帯で減少（前回調査比56.8～99.4%）した。時間的変動は前回調査と異なり、13時台以降に減少となった。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比83.0%）、15時台を除く時間帯で減少（前回調査比64.1～93.6%）した。時間的変動は前回調査と類似しており変動幅が小さい。休日の通行量は前回調査とほぼ同様（前回調査比89.5%）である。時間的変動も前回調査に類似している。

図4-14-② 時間帯別通行量

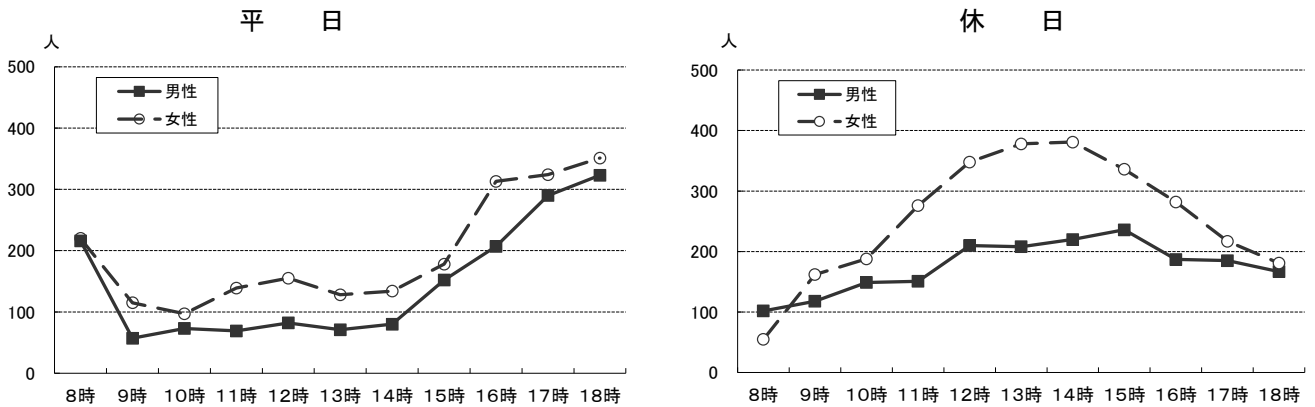


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-14-③に示す。

平日の通行量は、女性（2,154人）が多く男性（1,620人）の1.33倍あり、全時間帯で女性が上回る。男女ともに時間的変動が大きく、男女ともにピークが8時台と16～18時台にある。休日の通行量も女性（2,804人）が多く男性（1,933人）の1.45倍あり、8時台を除く時間帯で女性の通行量が上回る。時間的変動は、特に女性の時間的変動が大きく、11～15時台に大幅な増加傾向にある。

図 4-14-③ 男女別通行量

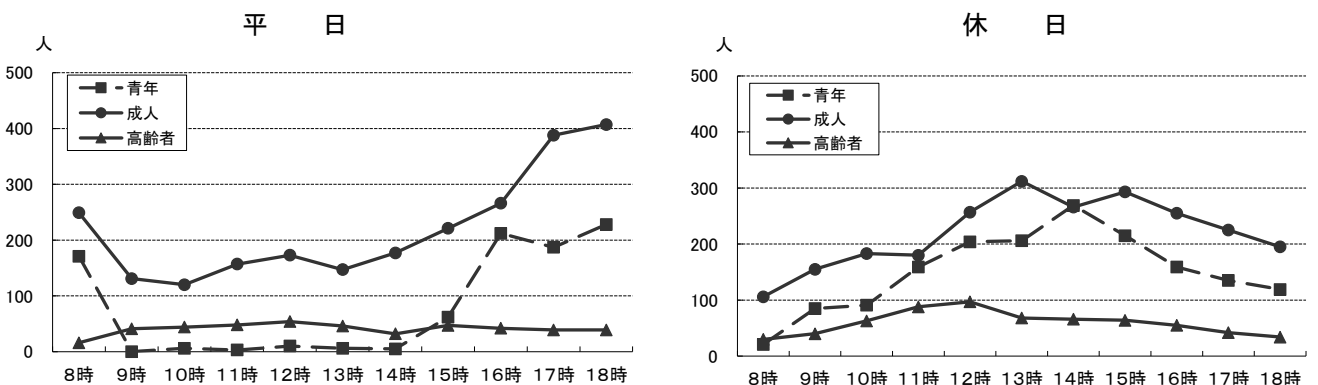


### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-14-④に示す。

平日の通行量は、成人（2,436人）が多く青年（890人）の2.74倍、高齢者（448人）の5.44倍あり、時間的変動が大きくピークが8時台と17～18時台にある。休日の通行量も成人（2,427人）が多く、青年（1,663人）の1.46倍、高齢者（647人）の3.75倍あり、時間的変動が大きくピークが13時台と15時台にある。青年の通行量は、平日と休日ともに他の調査地点と比べると多い。時間的変動は大きく平日のピークは8時台と16～18時台に、また休日のピークは14時台にある。高齢者は平日・休日ともに他の調査地点よりも通行量が多いが、平日・休日ともに時間的変動幅は小さい。

図 4-14-④ 年代別通行量



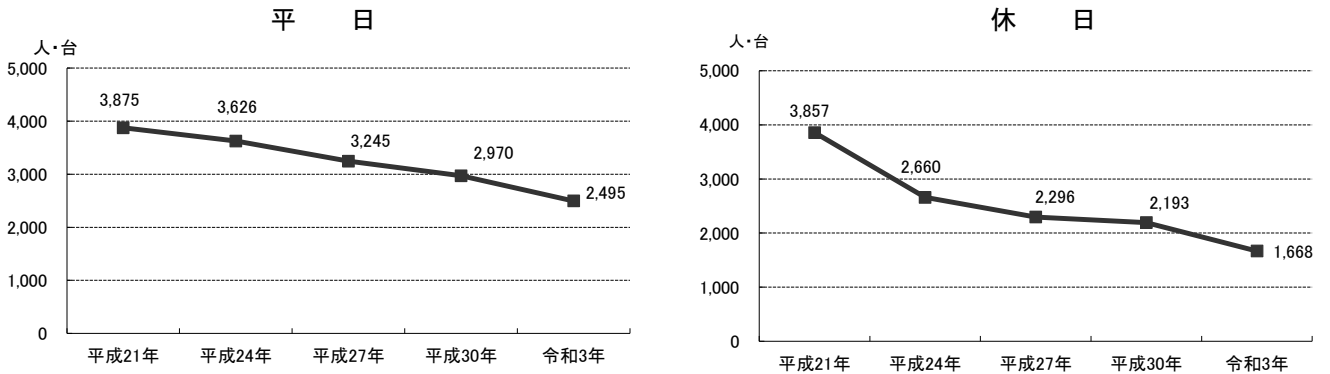
(15) こむこむ付近

① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-15-①に示す。

平日は平成21年から減少が続いており、今回調査では2,495人・台（前回調査比84.0%）に減少した。休日も、平成21年から減少が続いており、今回調査では1,668人・台（前回調査比76.1%）で平日と同様に減少した。

図4-15-① 通行量の経年変化



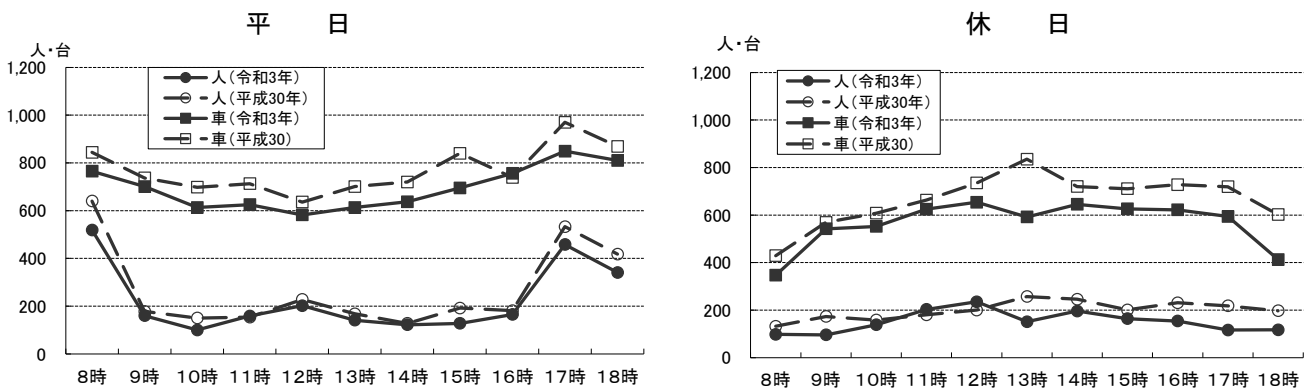
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-15-②示す。

平日の人の通行量は、11時台を除く時間帯で前回調査を下回った（前回調査比66.7~95.3%）。時間的変動は前回調査に類似しており、大きなピークが8時台と17時台にある。休日は、前回調査を下回り（前回調査比53.2~87.3%）、時間的変動も前回調査に類似しており変動幅が小さいが、ピークは12時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を下回り（前回調査比90.3%）、時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが17時台にある。休日は全時間帯にて前回調査を下回り（前回調査比84.9%）、時間的変動は前回調査と類似している。

図4-15-② 時間帯別通行量

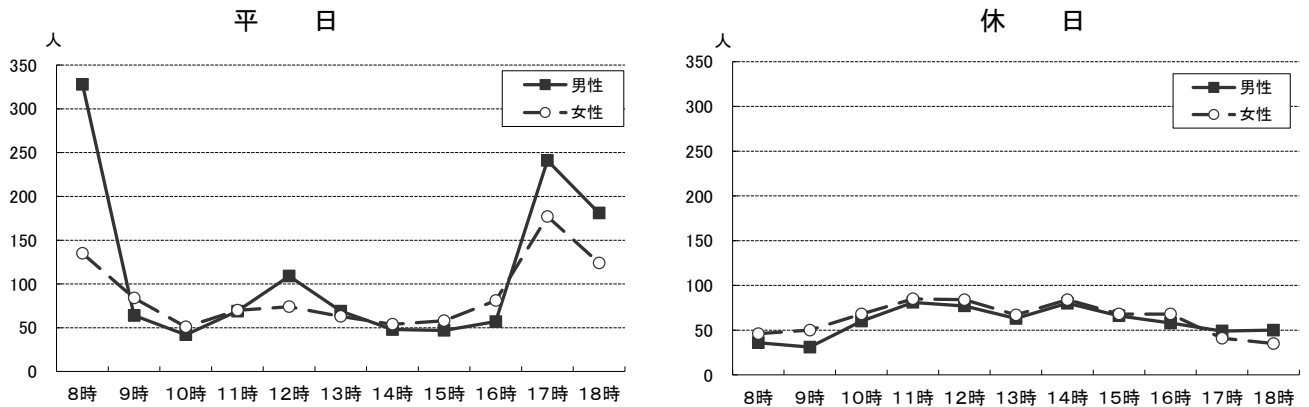


### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-15-③に示す。

平日の通行量は、男性（1,255人）が多く女性（971人）の1.29倍あり、9～10時台と14～16時台を除く時間帯で男性が上回る。時間的変動は男女ともに大きく、男女ともにピークが8時台と17～18時台にある。休日の通行量は、女性（696人）が多く男性（651人）の1.07倍あり、17～18時台を除く時間帯で女性の通行量が上回る。時間的変動は男女ともに小さい。

図 4-15-③ 男女別通行量



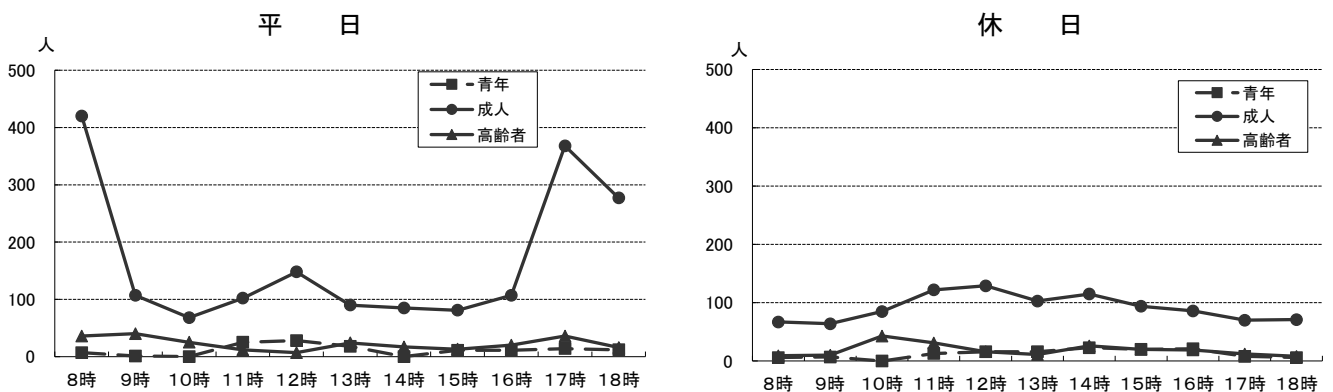
### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-15-④に示す。

平日の通行量は、成人（1,853人）が多く青年（127人）の14.59倍、高齢者（246人）の7.53倍あり、時間的変動が大きくピークが8時台と17～18時台にある。青年の通行量は少なく、時間的変動が小幅である。高齢者の通行量も少なく、時間的変動は小幅である。

休日の通行量も成人（1,006人）が多く、青年（136人）の7.40倍、高齢者（205人）の4.91倍あり、時間的変動は小さいが、ピークは12時台にある。青年の通行量は少なく、時間的変動も小さい。高齢者の通行量も少なく時間的変動も小さい。

図 4-15-④ 年代別通行量





(16) 曾根田ショッピングセンター付近

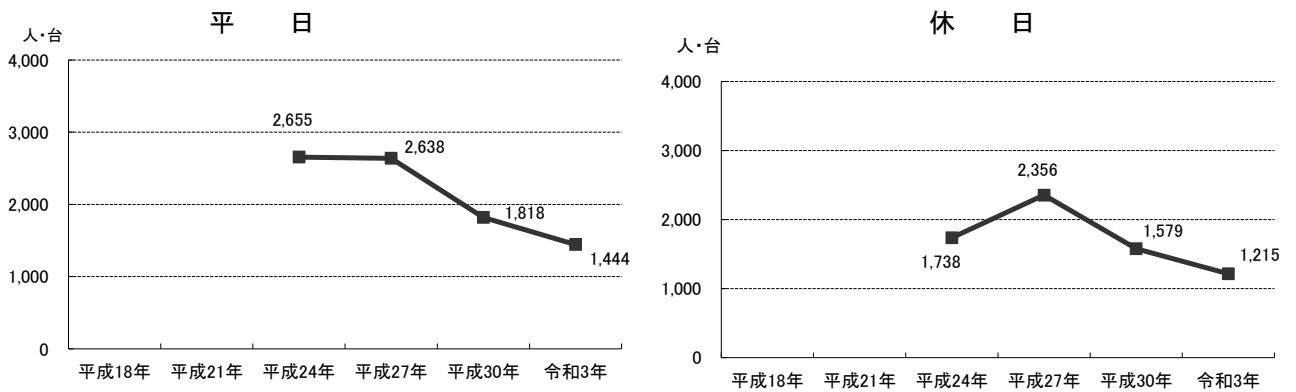
① 通行量の経年変化

歩行者と二輪車利用の通行量の経年変化を図4-16-①に示す。

平日は、調査が始まった平成24年以降減少が続いており、今回調査では1,444人・台(前回調査比79.4%)に減少した。

休日は、平成27年には2,356人・台であったが、平成27年以降平日と同様に減少が続いており、今回調査では1,215人・台(前回調査比76.9%)に減少した。

図4-16-① 通行量の経年変化



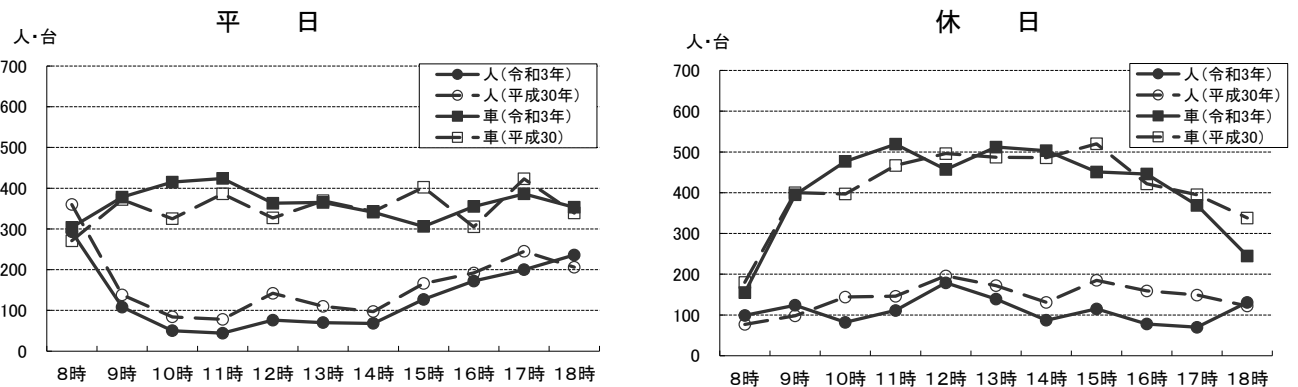
② 時間帯別変化

時間帯別歩車別通行量を前回調査と対比させて図4-16-②に示す。

平日の人の通行量は、18時台を除く時間帯で前回調査を下回った(前回調査比53.5~89.6%)。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが8時台と18時台にある。休日は、8~9時台と18時台を除く時間帯で前回調査を下回った(前回調査比47.0~91.3%)。時間的変動は前回調査に類似しており、ピークが12時台と18時台にある。

平日の車の通行量は、前回調査を上回り(前回調査比103.3%)、13~15時台と17時台を除く時間帯で前回調査を上回った(前回調査比101.6~127.7%)。時間的変動は小幅である。休日は前回調査を下回り(前回調査比98.7%)、時間的変動は前回調査に類似しており、9~16時台に増加傾向にある。

図4-16-② 時間帯別通行量



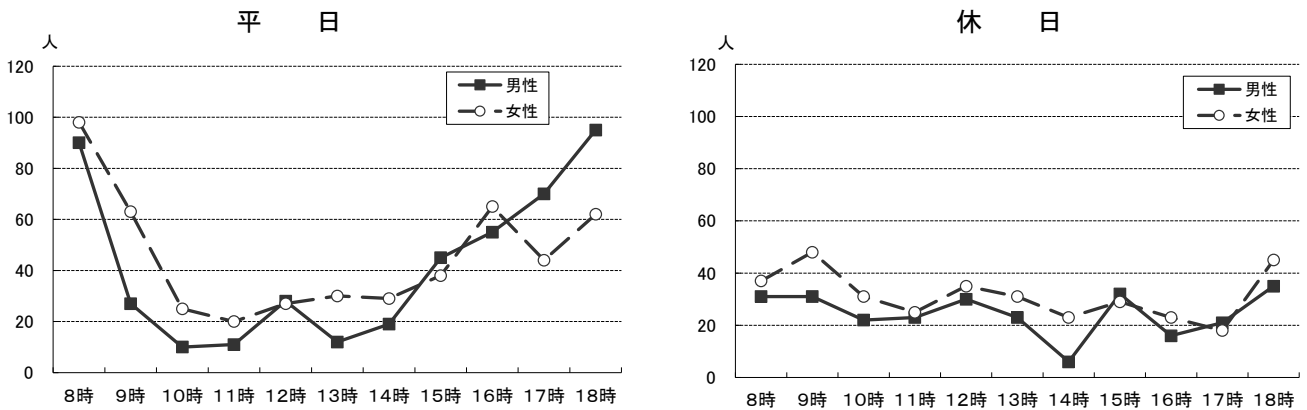
### ③ 男女別特徴

男女別歩行者の時間帯別通行量を図 4-16-③に示す。

平日の通行量は、女性（501人）が多く男性（462人）の1.08倍あり、12時台と15時台、17～18時台を除く時間帯で女性が上回る。男女ともに時間的変動が大きく、男性はピークが8時台と17～18時台にあり、女性はピークが8時台と16時台、18時台にある。

休日の通行量は、女性（345人）が男性（270人）の1.28倍あり、15時台と17時台を除く時間帯で女性が上回る。時間的変動は、男女ともに平日に比べて小さい。

図 4-16-③ 男女別通行量



### ④ 年代別特徴

年代別歩行者の時間帯別通行量を図 4-16-④に示す。

平日の通行量は、成人（590人）が多く、青年（245人）の2.41倍、高齢者（128人）の4.61倍あり、時間的変動が大きくピークが8時台と18時台にある。青年の通行量は平日及び休日ともに少ないが、平日の時間的変動は大きくピークが8時台と16～18時台にあり、特に16～18時台に増加傾向にある。高齢者の通行量は少なく、時間的変動は小さい。

休日の通行量も成人（319人）が多く、青年（146人）の2.18倍、高齢者（150人）の2.13倍あり、時間的変動は大きくピークが8～9時台と18時台にある。青年の通行量は少なく、休日の時間的変動は平日と比較し目立った増加はない。高齢者の通行量も少なく、休日の時間的変動も小さい。

図 4-16-④ 年代別通行量

